

5 「みどり」について

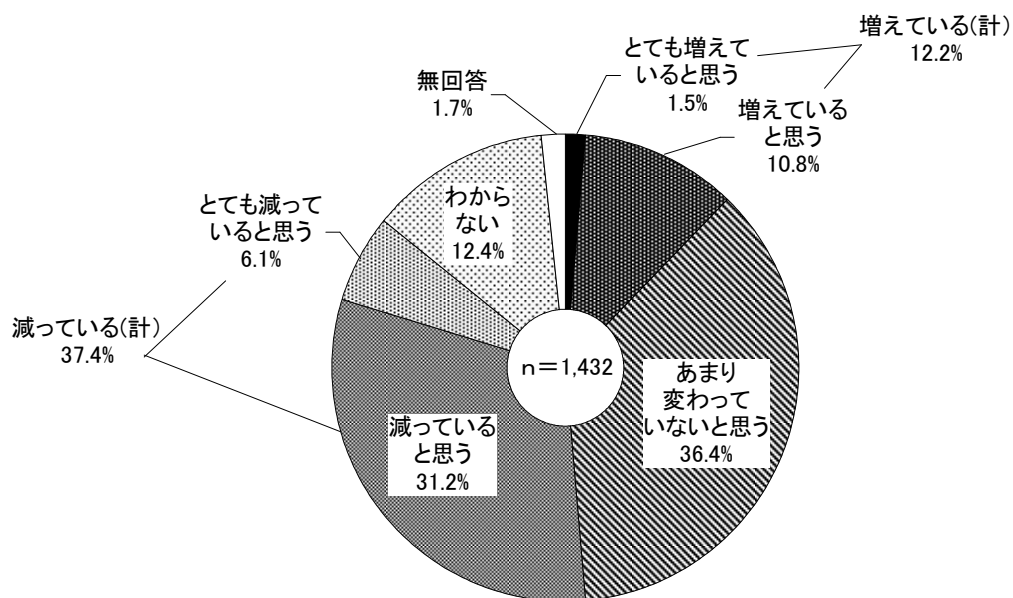
(1) 区全体の「みどり」の量についての実感

◇『減っている』が4割近く、「あまり変わっていないと思う」は3割半ば

問33 練馬区全体の「みどり」の量について、あなたの実感に近いものを教えてください。

(○は1つ)

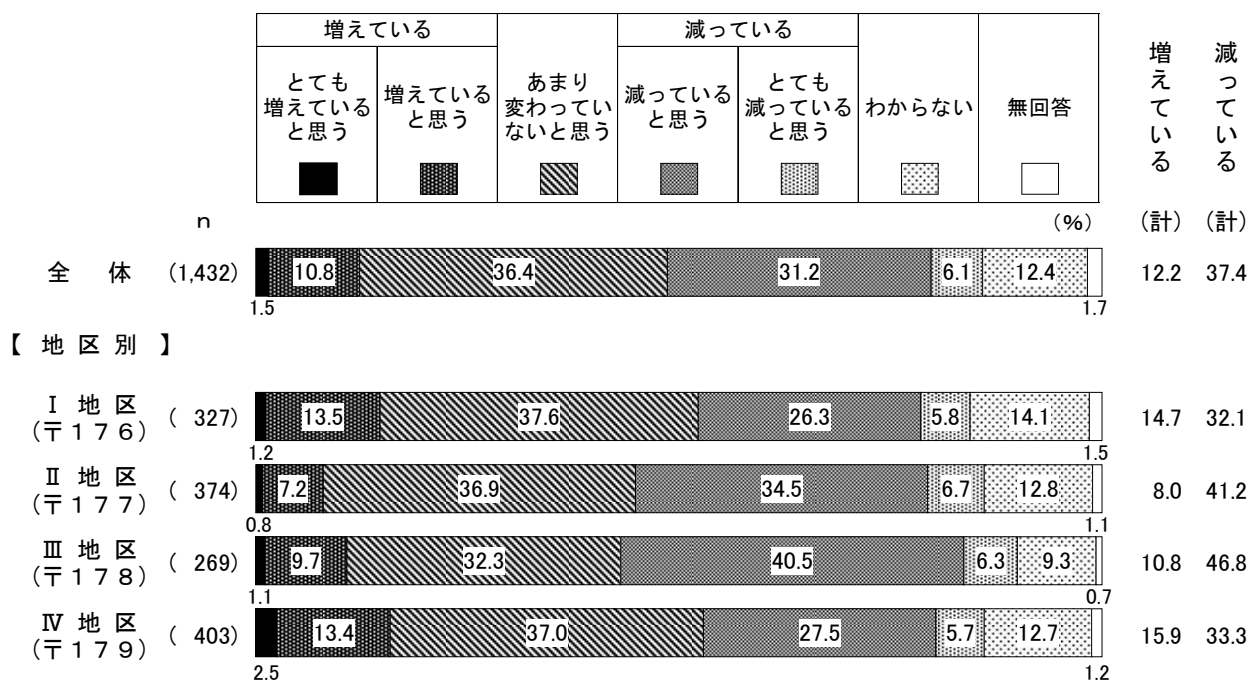
図5-1-1 区全体の「みどり」の量についての実感



区全体の「みどり」の量についての実感を聞いたところ、「とても増えていると思う」(1.5%)と「増えていると思う」(10.8%)を合わせた『増えている』(12.2%)は1割を超えている。一方、「減っていると思う」(31.2%)と「とても減っていると思う」(6.1%)を合わせた『減っている』(37.4%)が4割近くとなっている。「あまり変わっていないと思う」(36.4%)は3割半ばとなっている。

(図5-1-1)

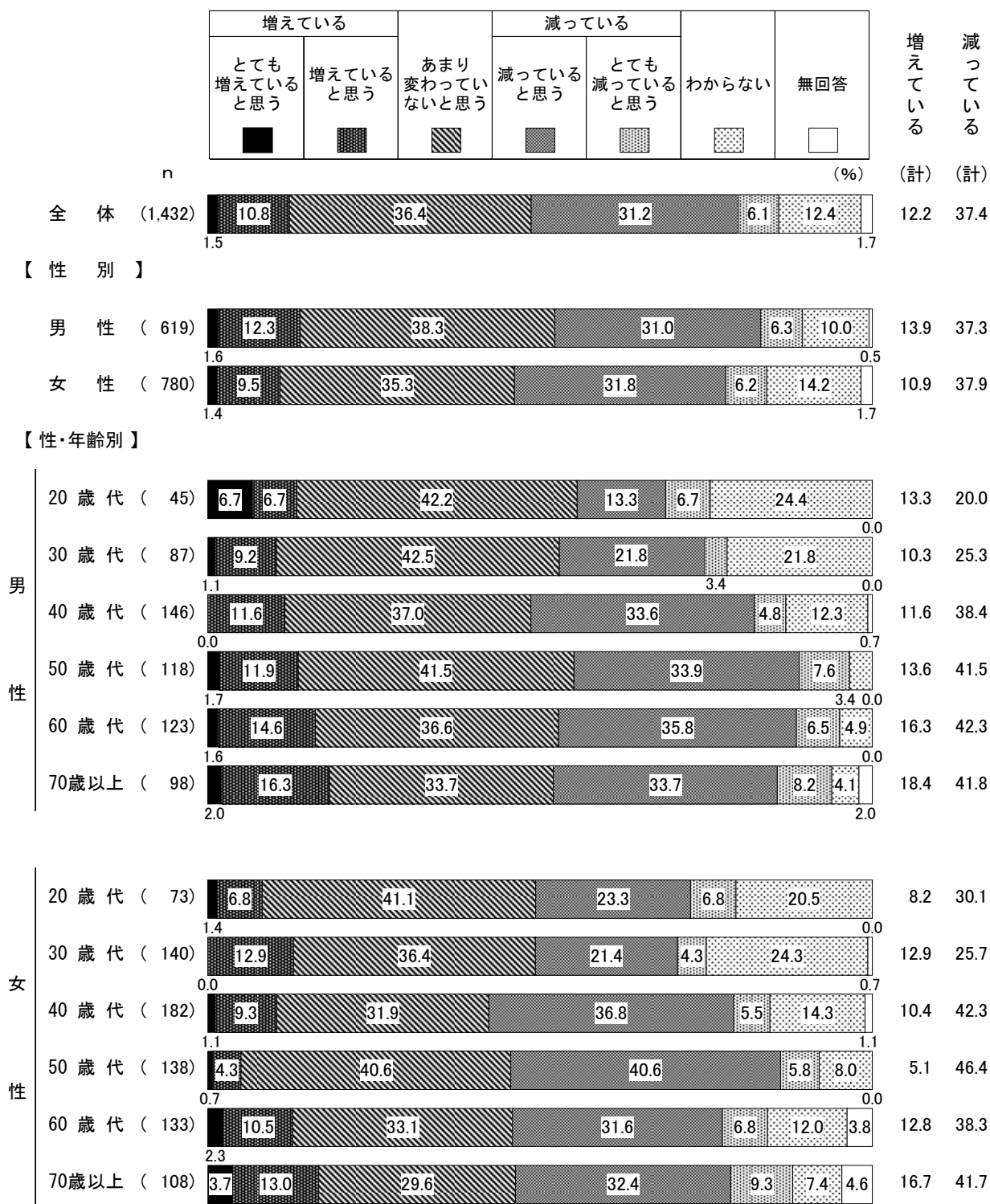
図5-1-2 区全体の「みどり」の量についての実感—地区別



地区別にみると、『増えている』はI地区（〒176）とIV地区（〒179）で1割半ばとなっている。『減っている』はIII地区（〒178）で5割近く、II地区（〒177）で4割を超えて多くなっている。

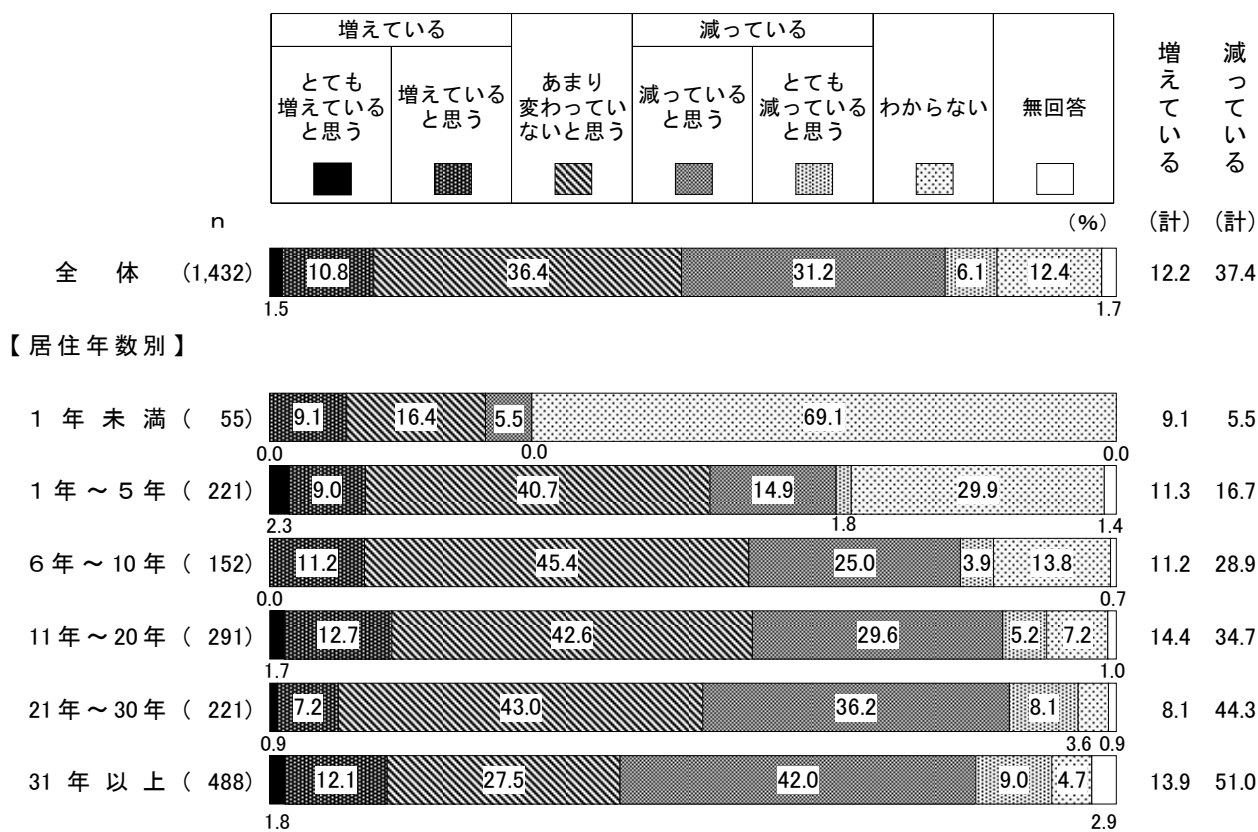
(図5-1-2)

図5-1-3 区全体の「みどり」の量についての実感—性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、『増えている』は男女ともに70歳以上で2割近くと多くなっている。『減っている』は女性50歳代で4割半ばと多くなっている。(図5-1-3)

図5-1-4 区全体の「みどり」の量についての実感—居住年数別



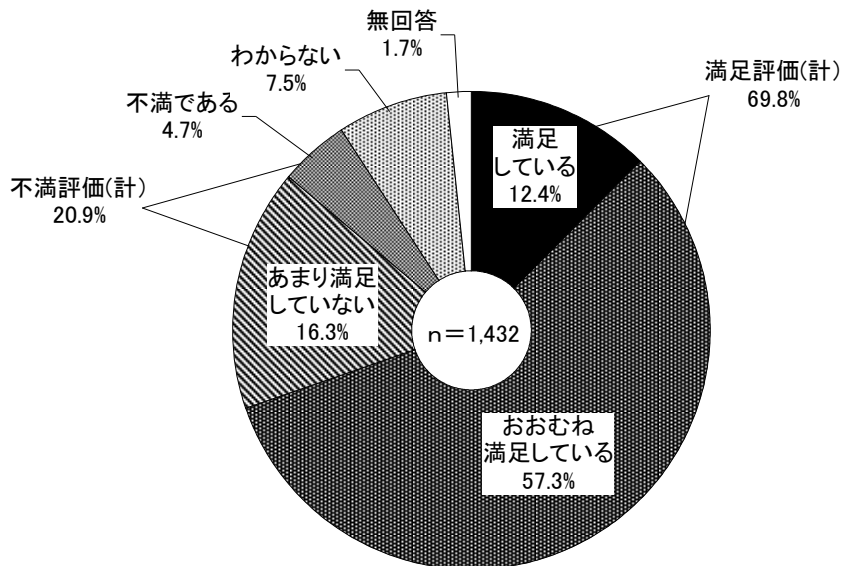
居住年数別にみると、『減っている』は居住年数が長くなるほど割合が高くなっており、31年以上居住している人で5割を超えて多くなっている。(図5-1-4)

(2) 区全体の「みどり」に対する満足度

◇『満足評価』が7割

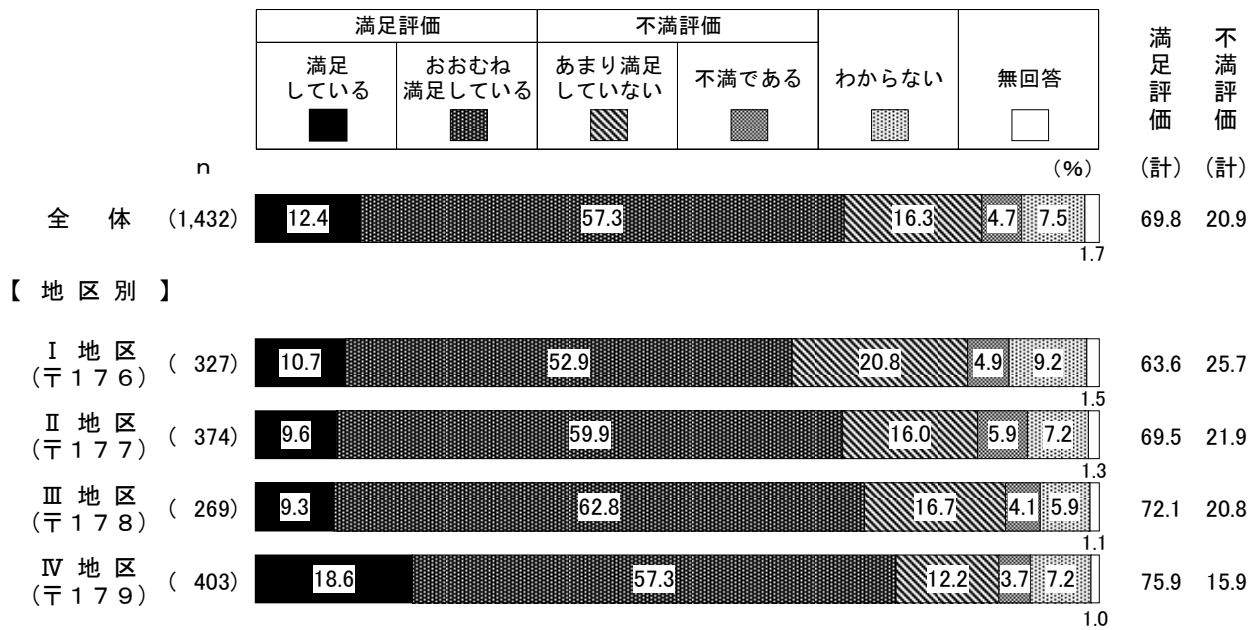
問34 練馬区全体の「みどり」に対する、あなたの満足度を教えてください。(○は1つ)

図5-2-1 区全体の「みどり」に対する満足度



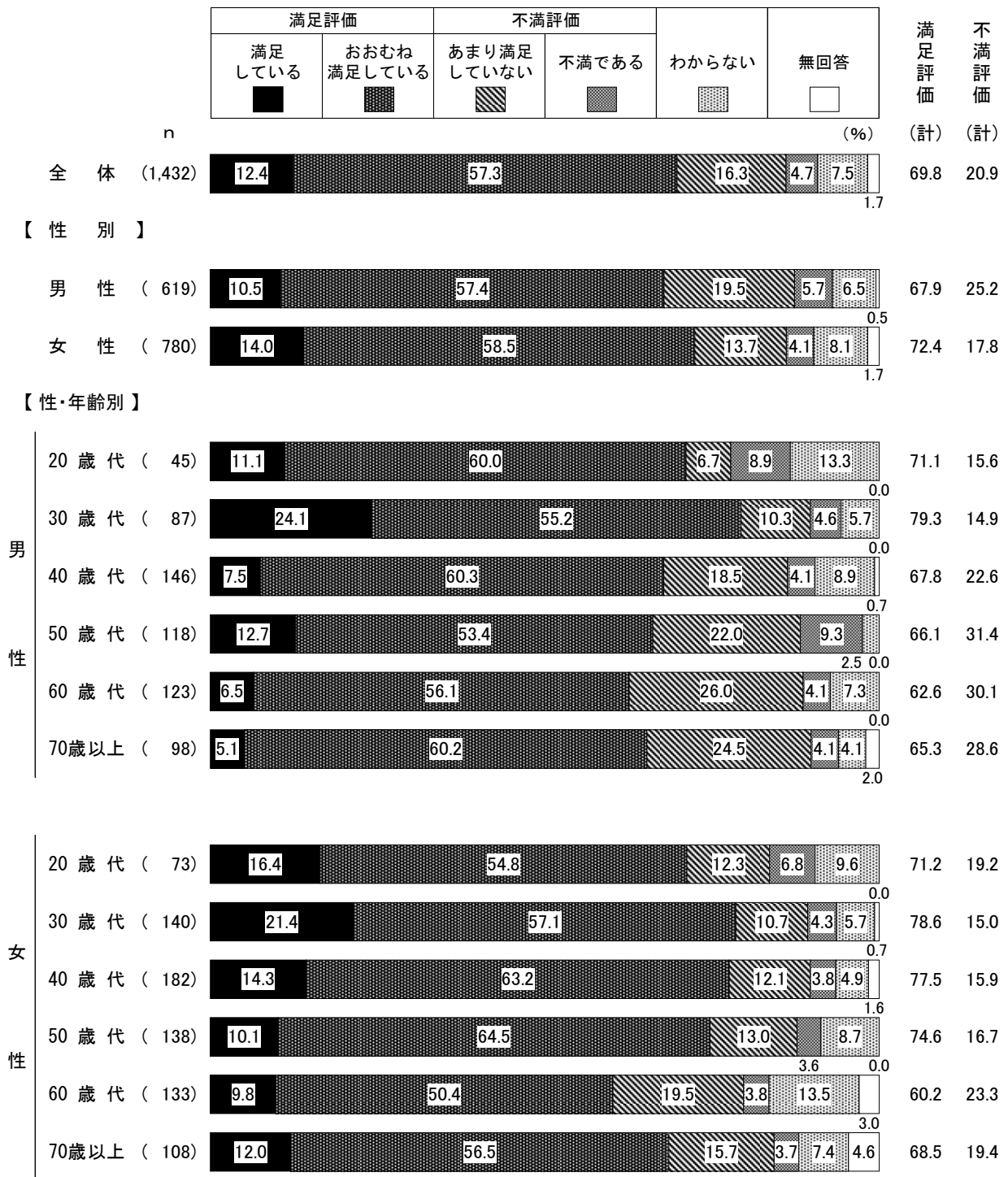
区全体の「みどり」に対する満足度を聞いたところ、「満足している」(12.4%)が1割を超え、「おおむね満足している」(57.3%)が6割近くで、この2つを合わせた『満足評価』(69.8%)が7割となっている。一方、「あまり満足していない」(16.3%)と「不満である」(4.7%)を合わせた『不満評価』(20.9%)はほぼ2割となっている。(図5-2-1)

図5-2-2 区全体の「みどり」に対する満足度—地区別



地区別にみると、『満足評価』はIV地区（〒179）で7割半ば、III地区（〒178）で7割を超えて多くなっている。『不満評価』はI地区（〒176）で2割半ばと多くなっている。（図5-2-2）

図5-2-3 区全体の「みどり」に対する満足度—性別、性・年齢別



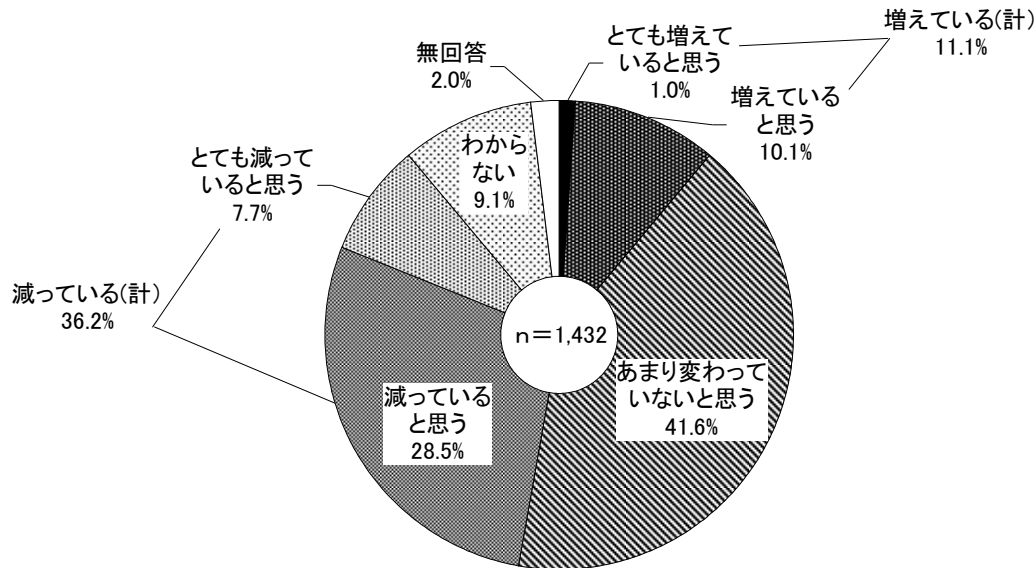
性・年齢別にみると、『満足評価』は男性30歳代でほぼ8割、女性の30歳代と40歳代で8割近くと多くなっている。『不満評価』は男性の50歳代と60歳代で3割台と多くなっている。(図5-2-3)

(3) 身近にある「みどり」の量についての実感

◇『減っている』が3割半ば、「あまり変わっていないと思う」は4割を超える

問35 あなたの身近にある「みどり」の量について、あなたの実感に近いものを教えてください。(○は1つ)

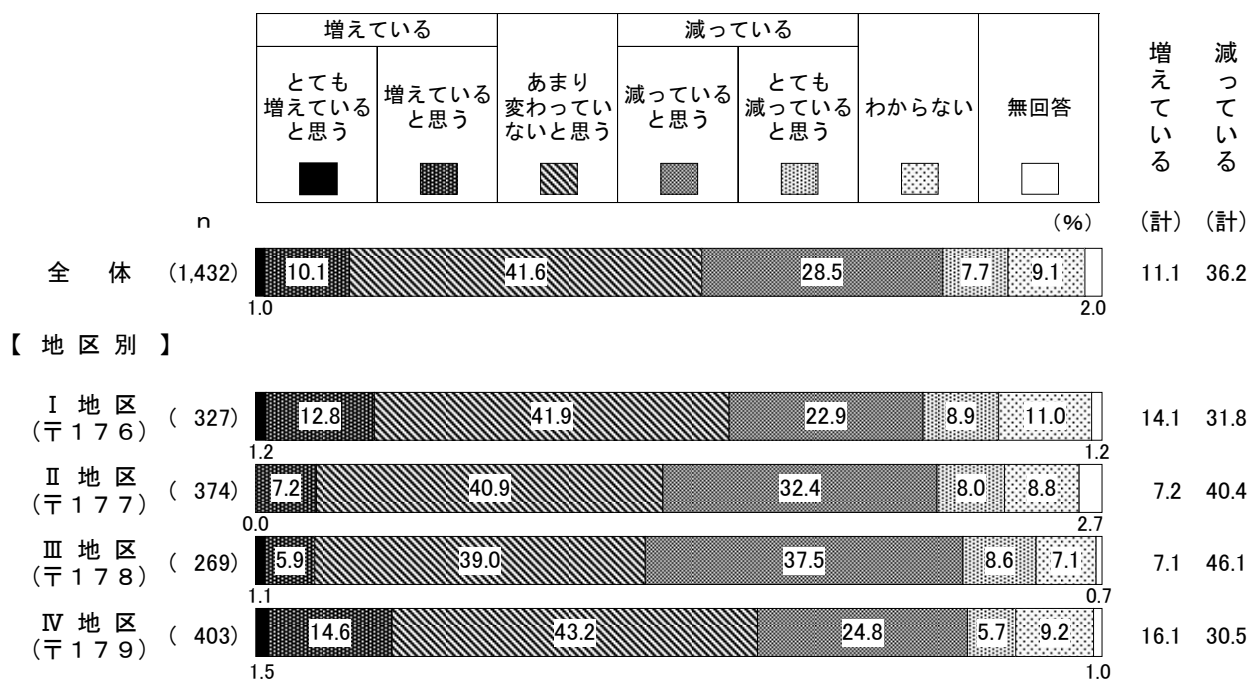
図5-3-1 身近にある「みどり」の量についての実感



身近にある「みどり」の量についての実感を聞いたところ、「とても増えていると思う」(1.0%)と「増加していると思う」(10.1%)を合わせた『増加している』(11.1%)は1割を超えている。一方、「減っていると思う」(28.5%)と「とても減っていると思う」(7.7%)を合わせた『減っている』(36.2%)が3割半ばとなっている。「あまり変わっていないと思う」(41.6%)は4割を超えている。

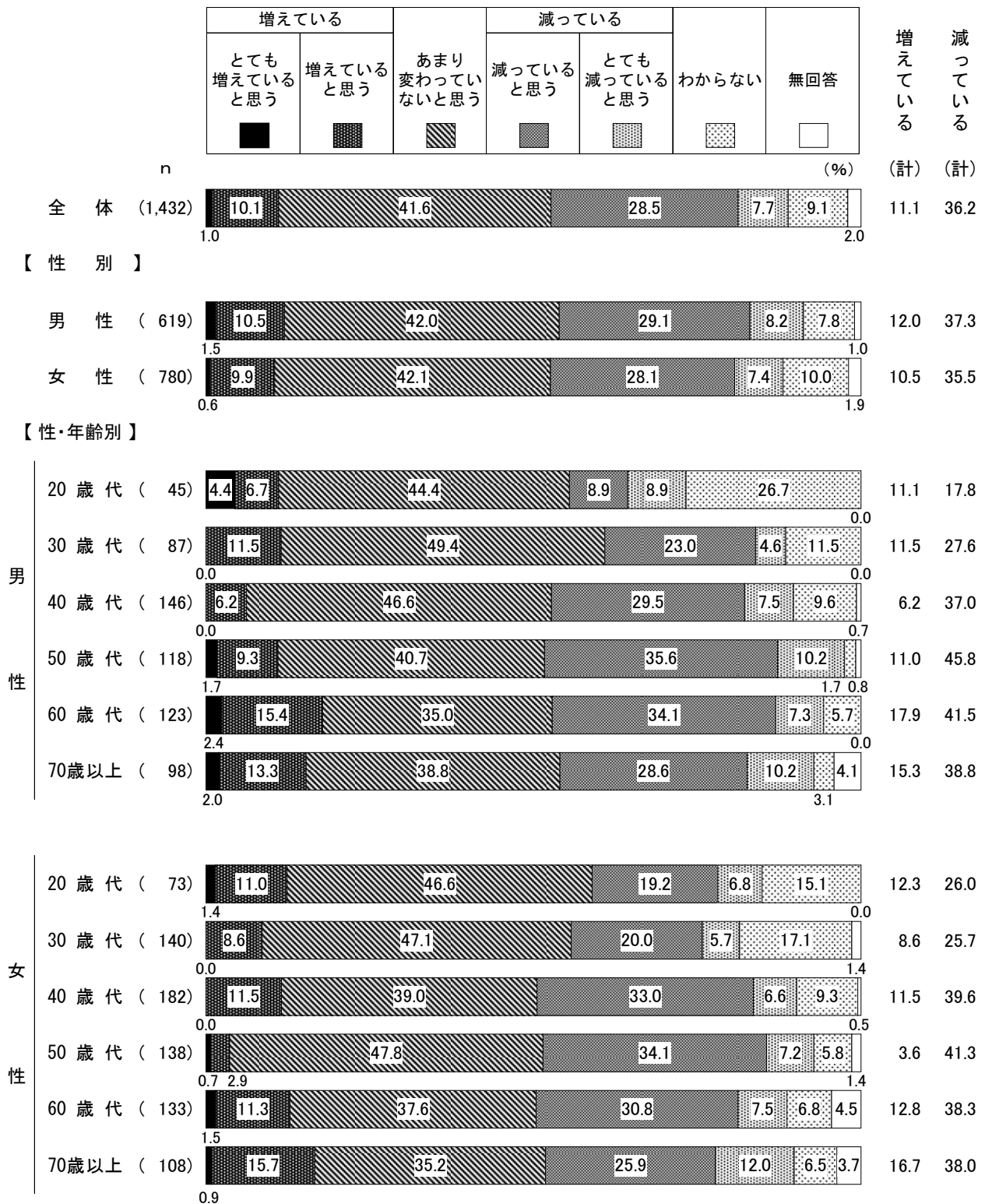
(図5-3-1)

図5-3-2 身近にある「みどり」の量についての実感—地区別



地区別にみると、『増えている』はI地区（〒176）とIV地区（〒179）で1割半ばとなっている。『減っている』はIII地区（〒178）で4割半ば、II地区（〒177）で4割と多くなっている。（図5-3-2）

図5-3-3 身近にある「みどり」の量についての実感—性別、性・年齢別

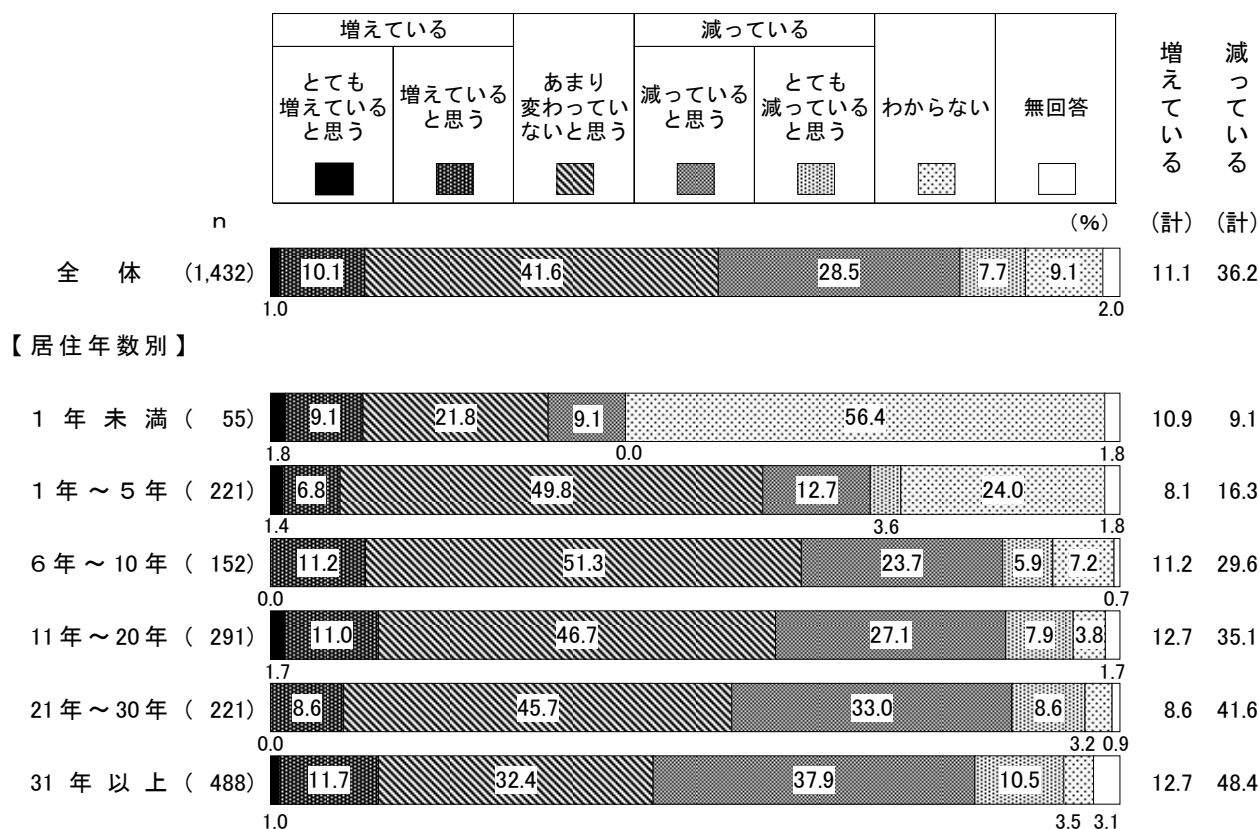


性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

性・年齢別にみると、『増えている』は男性60歳代と女性70歳以上で2割近くと多くなっている。『減っている』は男性50歳代で4割半ば、男性60歳代と女性50歳代で4割を超えて多くなっている。

(図5-3-3)

図5-3-4 身近にある「みどり」の量についての実感—居住年数別



居住年数別にみると、『減っている』は居住年数が長くなるほど割合が高くなっており、31年以上居住している人で5割近くと多くなっている。(図5-3-4)

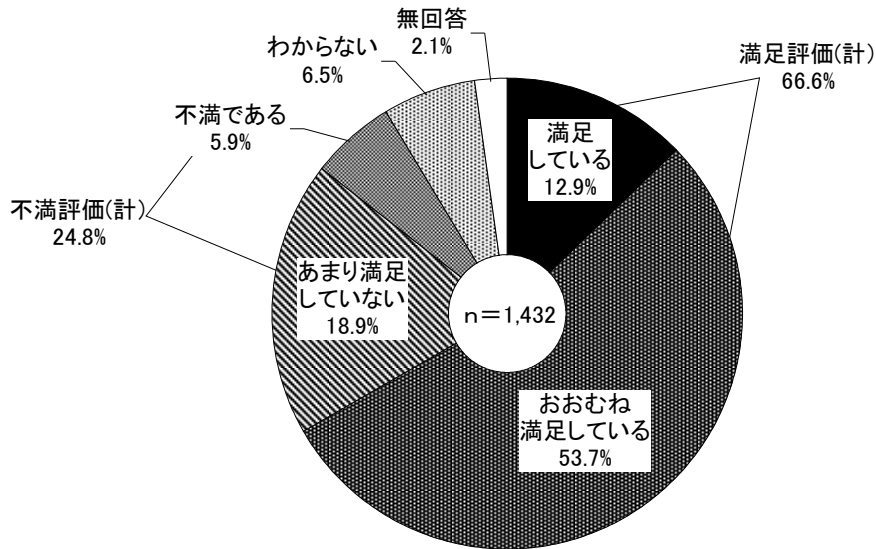
(4) 身近にある「みどり」に対する満足度

◇『満足評価』が7割近く

問36 あなたの身近にある「みどり」に対する、あなたの満足度を教えてください。

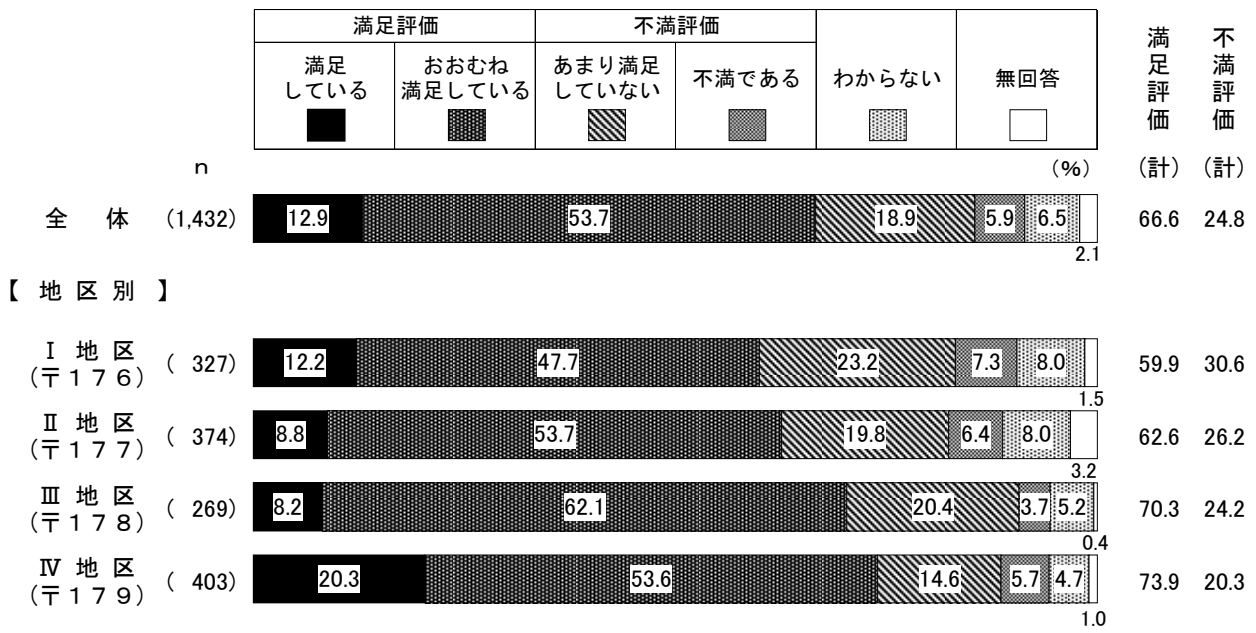
(○は1つ)

図5-4-1 身近にある「みどり」に対する満足度



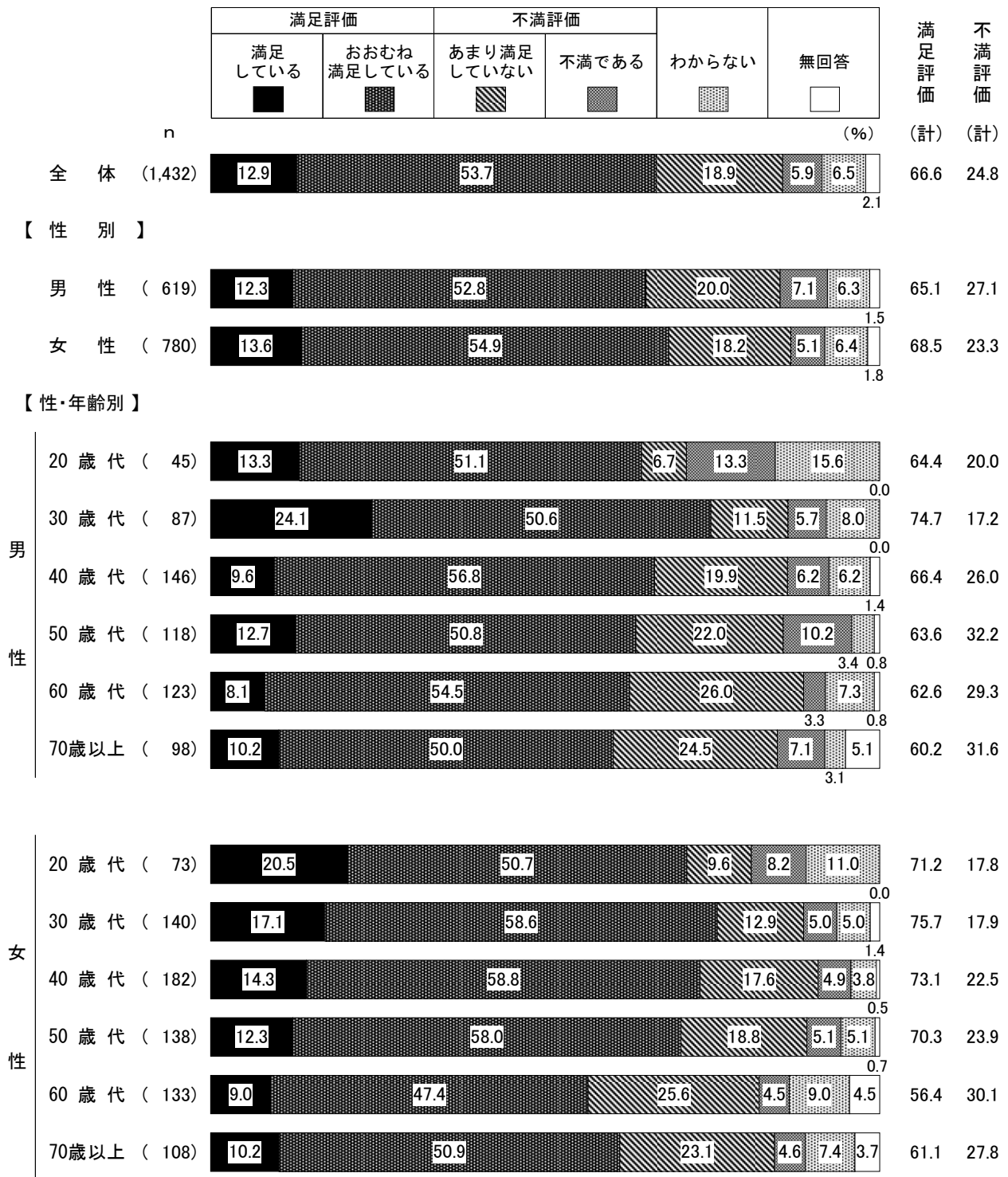
身近にある「みどり」に対する満足度を聞いたところ、「満足している」(12.9%)が1割を超え、「おおむね満足している」(53.7%)が5割を超え、この2つを合わせた『満足評価』(66.6%)が7割近くとなっている。一方、「あまり満足していない」(18.9%)と「不満である」(5.9%)を合わせた『不満評価』(24.8%)は2割半ばとなっている。(図5-4-1)

図5-4-2 身近にある「みどり」に対する満足度—地区別



地区別にみると、『満足評価』はIII地区（〒178）とIV地区（〒179）で7割台と多くなっている。『不満評価』はI地区（〒176）でほぼ3割と多くなっている。（図5-4-2）

図5-4-3 身近にある「みどり」に対する満足度—性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、『満足評価』は男女ともに30歳代で7割半ばと多くなっている。『不満評価』は男性の50歳代と70歳以上、女性60歳代で3割台と多くなっている。(図5-4-3)

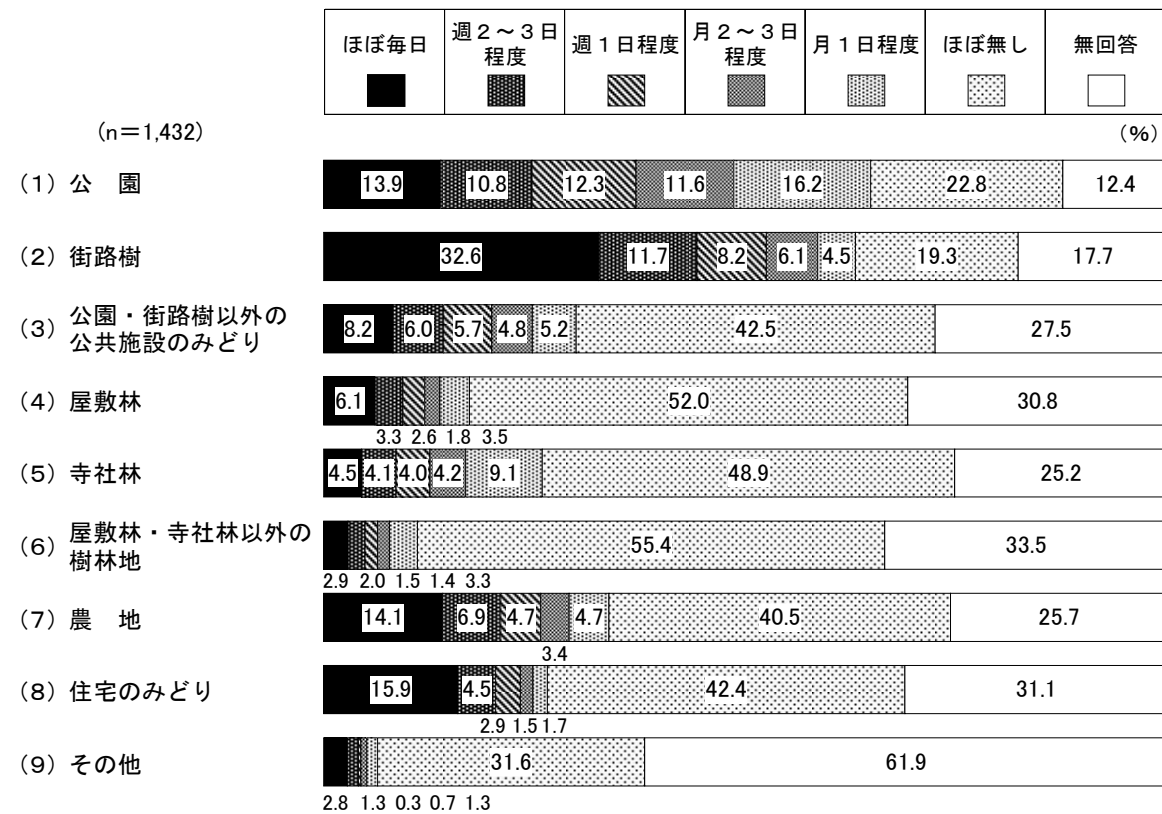
(5) 区内の「みどり」に触れる頻度

◇「ほぼ毎日」は、「(2) 街路樹」で3割を超え、「ほぼ無し」は、「(6) 屋敷林・寺社林以外の樹林地」で5割半ば

問37 練馬区内の「みどり」について、あなたが触れる頻度等についてお聞きします。

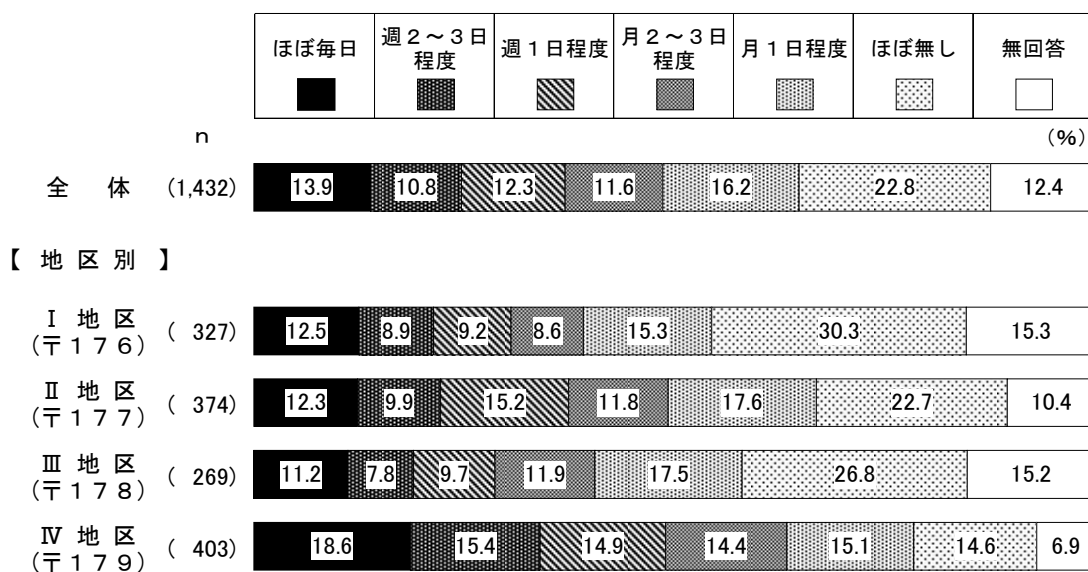
(各項目 ○は1つ)

図5-5-1 区内の「みどり」に触れる頻度



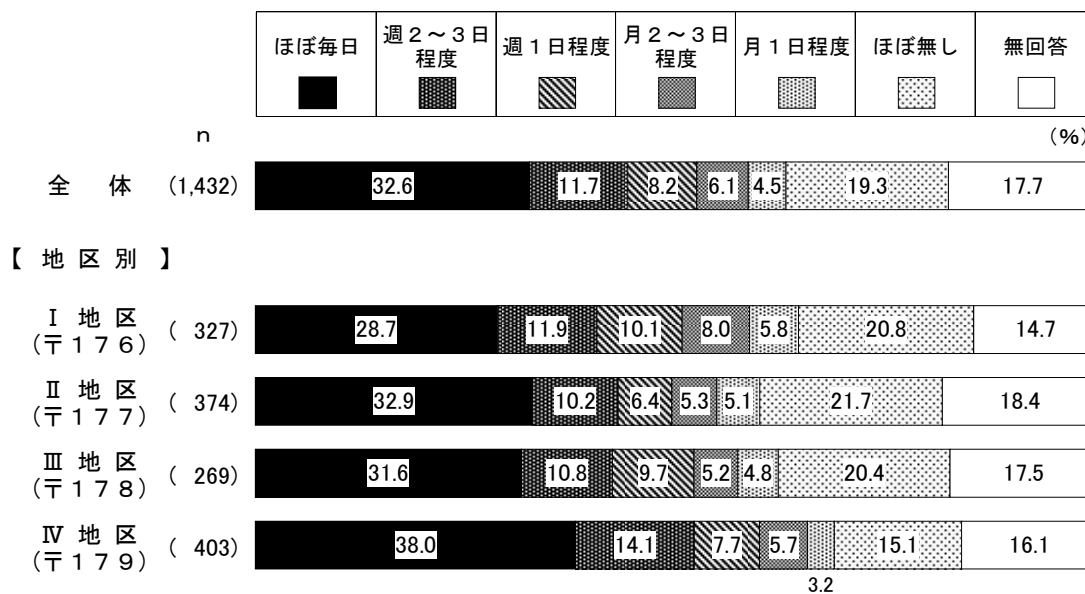
区内の「みどり」に触れる頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日」は、(2) 街路樹 (32.6%) で3割を超えて最も多く、次いで (8) 住宅のみどり (15.9%)、(7) 農地 (14.1%) などの順になっている。「月1日程度」は、(1) 公園 (16.2%) で1割半ばとなっている。「ほぼ無し」は、(6) 屋敷林・寺社林以外の樹林地 (55.4%) で5割半ばと最も多く、次いで (4) 屋敷林 (52.0%)、(5) 寺社林 (48.9%) などの順になっている。(図5-5-1)

図5-5-2 区内の「みどり」に触れる頻度（1）公園—地区別



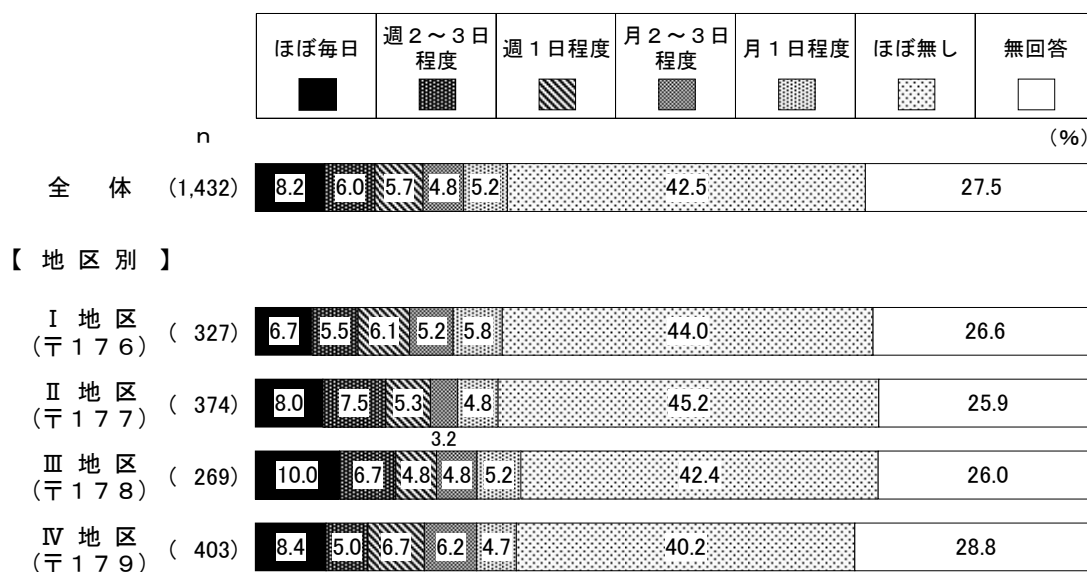
地区別にみると、「ほぼ毎日」はIV地区（〒179）で2割近くと多くなっている。「ほぼ無し」はI地区（〒176）で3割、III地区（〒178）で3割近くと多くなっている。（図5-5-2）

図5-5-3 区内の「みどり」に触れる頻度（2）街路樹—地区別



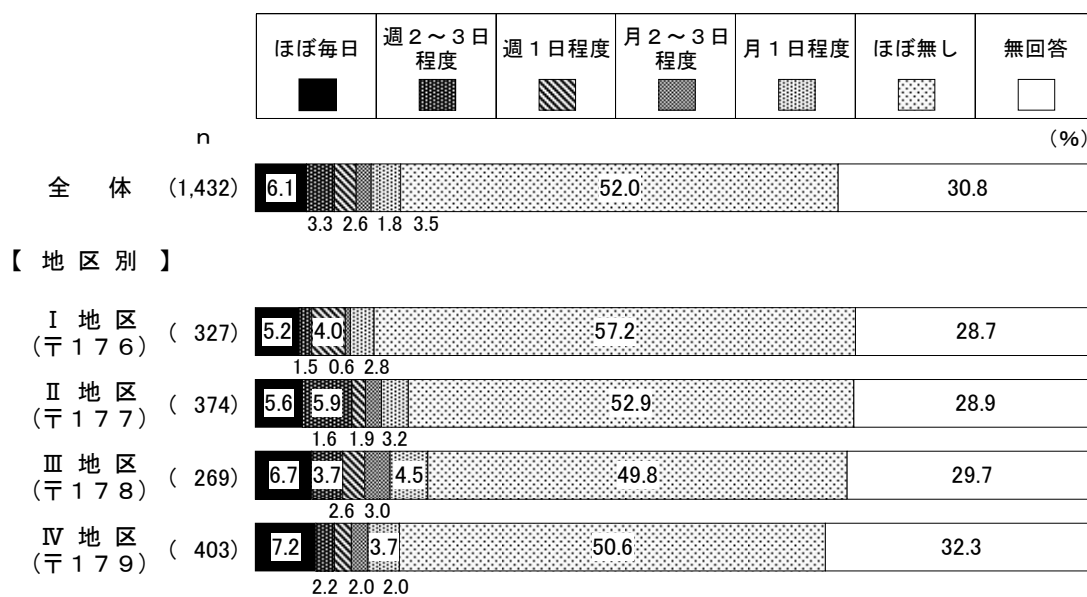
地区別にみると、「ほぼ毎日」はIV地区（〒179）で4割近くと多くなっている。（図5-5-3）

図5-5-4 区内の「みどり」に触れる頻度（3）公園・街路樹以外の公共施設のみどり—地区別



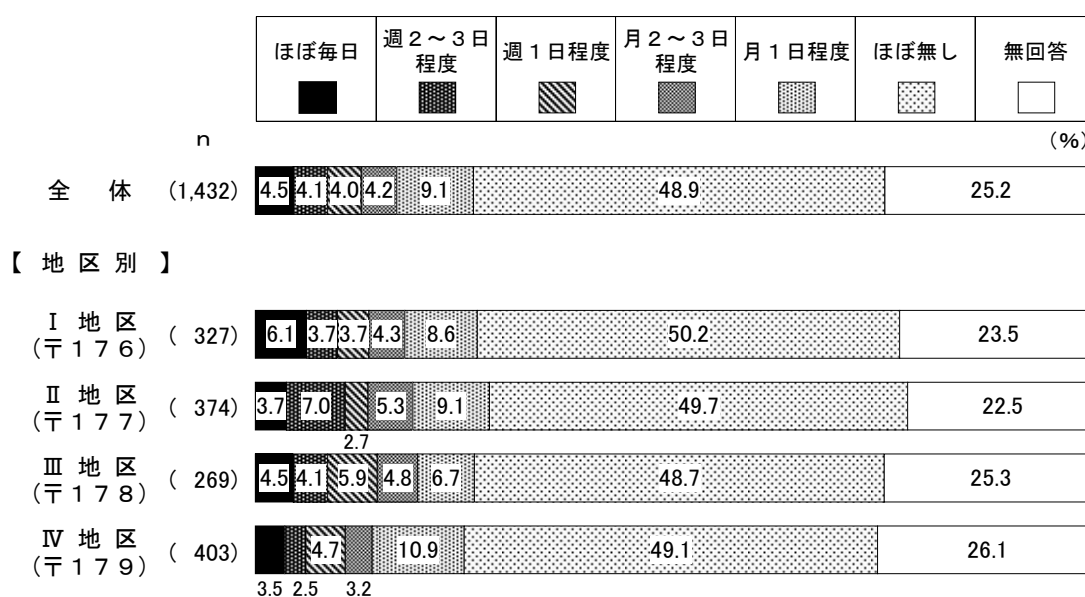
地区別に見ると、「ほぼ毎日」はIII地区（〒178）で1割となっている。（図5-5-4）

図5-5-5 区内の「みどり」に触れる頻度（4）屋敷林—地区別



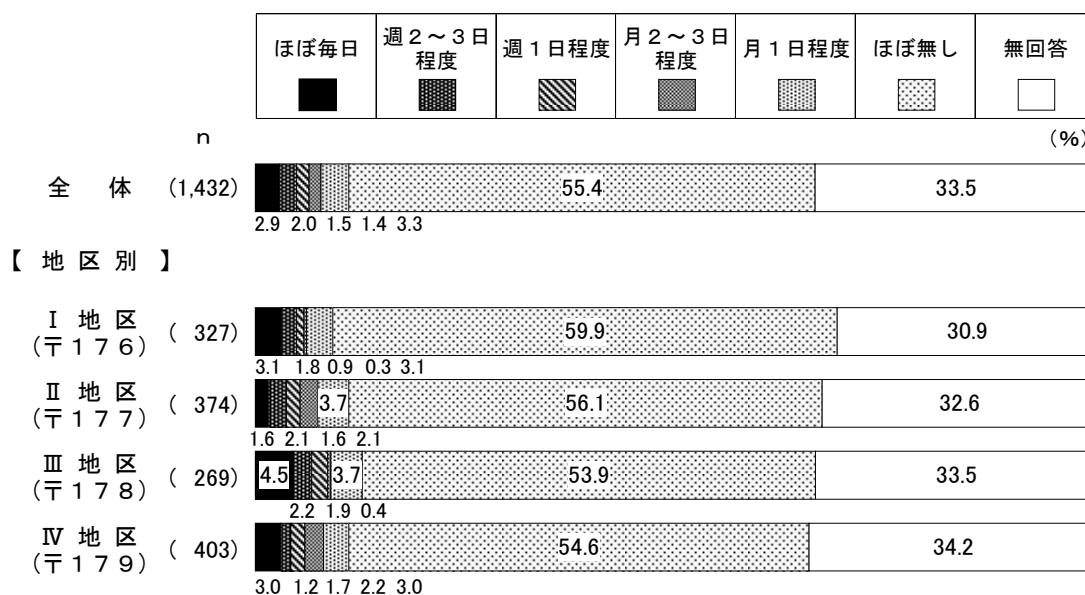
地区別に見ると、「ほぼ無し」はI地区（〒176）で6割近く、II地区（〒177）で5割を超えて多くなっている。（図5-5-5）

図5-5-6 区内の「みどり」に触れる頻度（5）寺社林一地区別



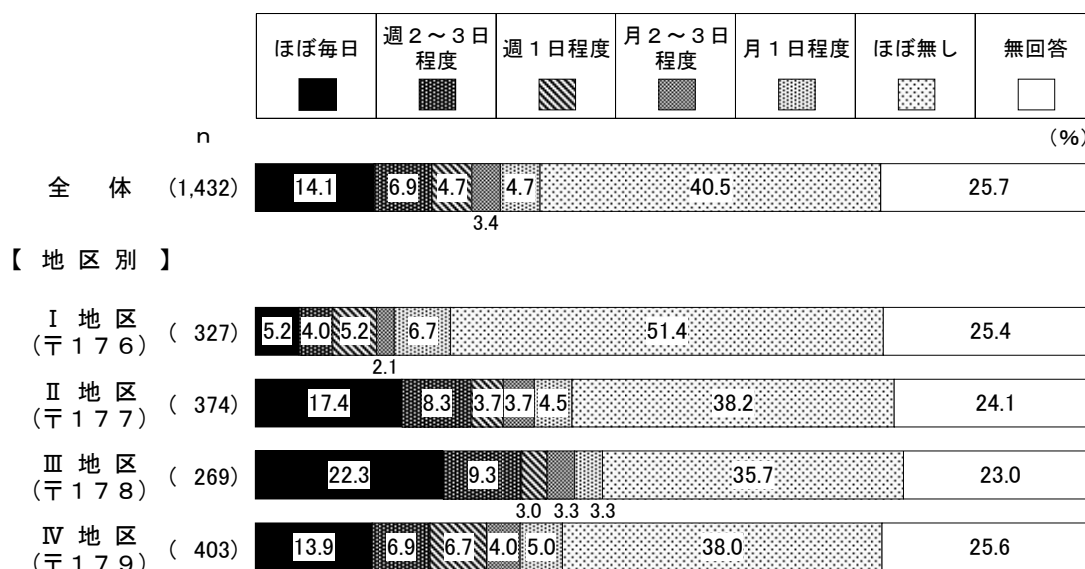
地区別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図5-5-6）

図5-5-7 区内の「みどり」に触れる頻度（6）屋敷林・寺社林以外の樹林地一地区別



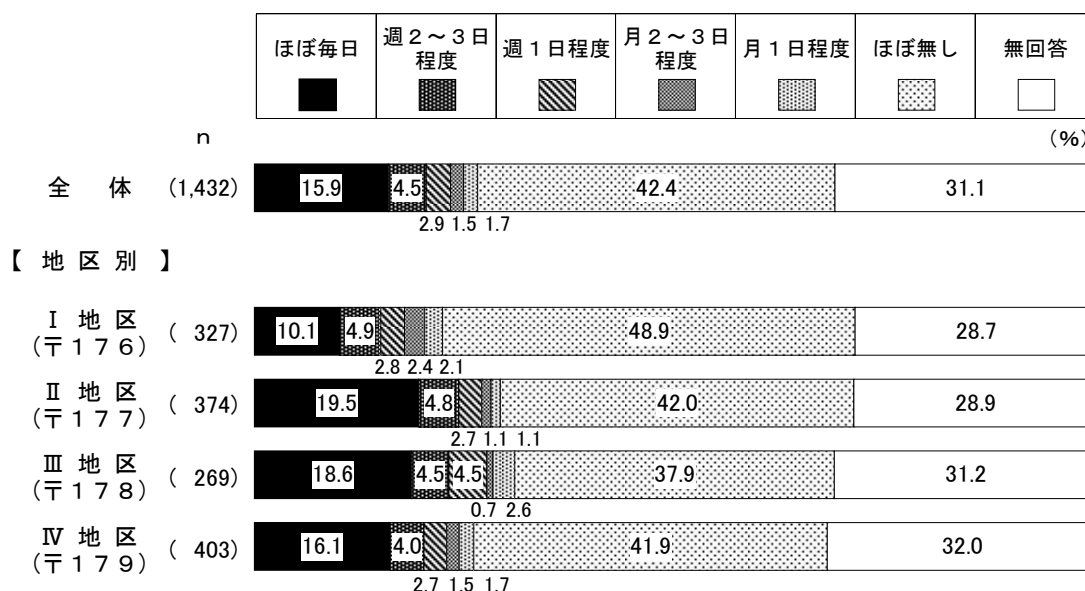
地区別にみると、「ほぼ無し」はI地区（〒176）で6割と多くなっている。（図5-5-7）

図5-5-8 区内の「みどり」に触れる頻度（7）農地—地区別



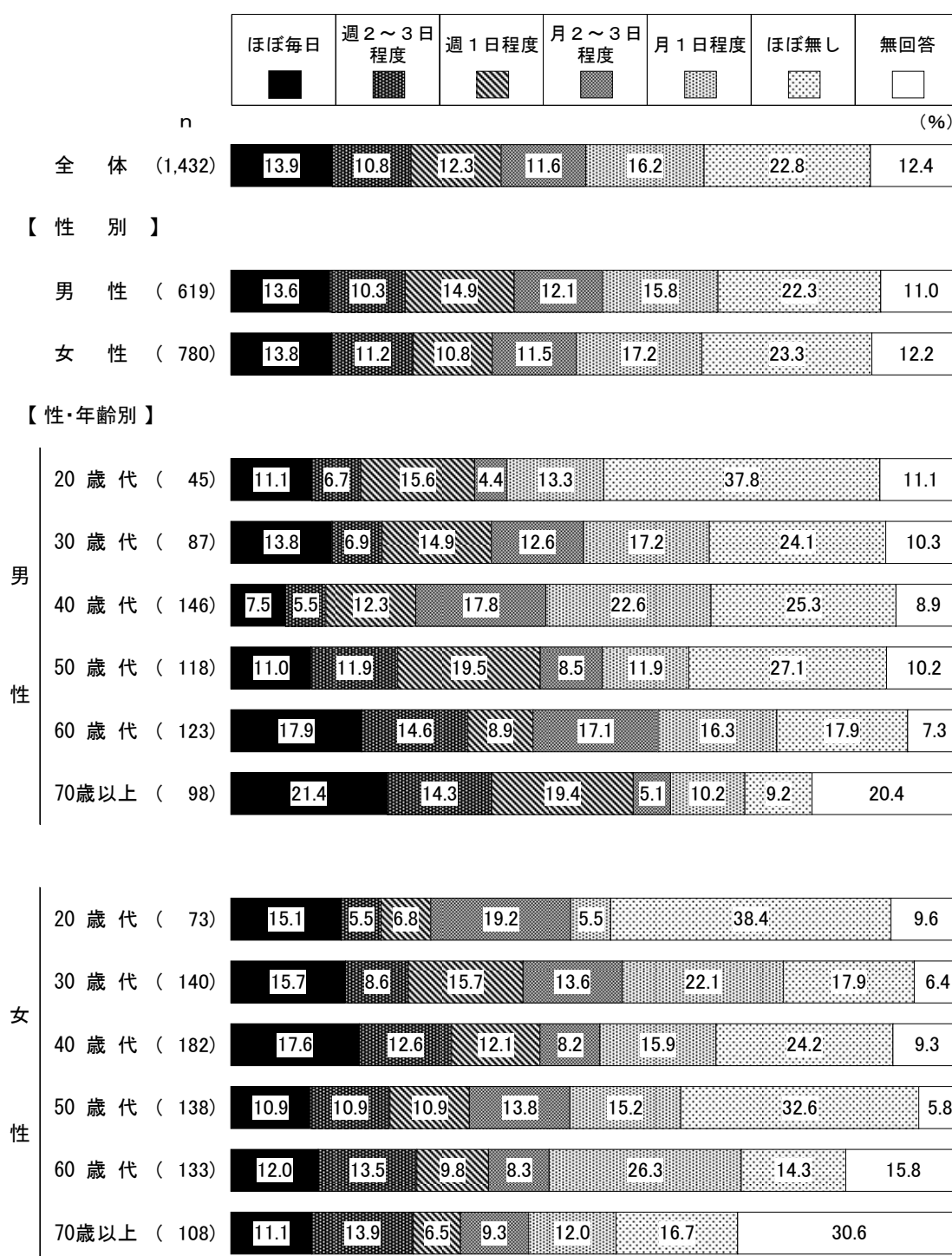
地区別にみると、「ほぼ毎日」はⅢ地区（〒178）で2割を超え、Ⅱ地区（〒177）で2割近くと多くなっている。「ほぼ無し」はⅠ地区（〒176）で5割を超えて多くなっている。（図5-5-8）

図5-5-9 区内の「みどり」に触れる頻度（8）住宅のみどり—地区別



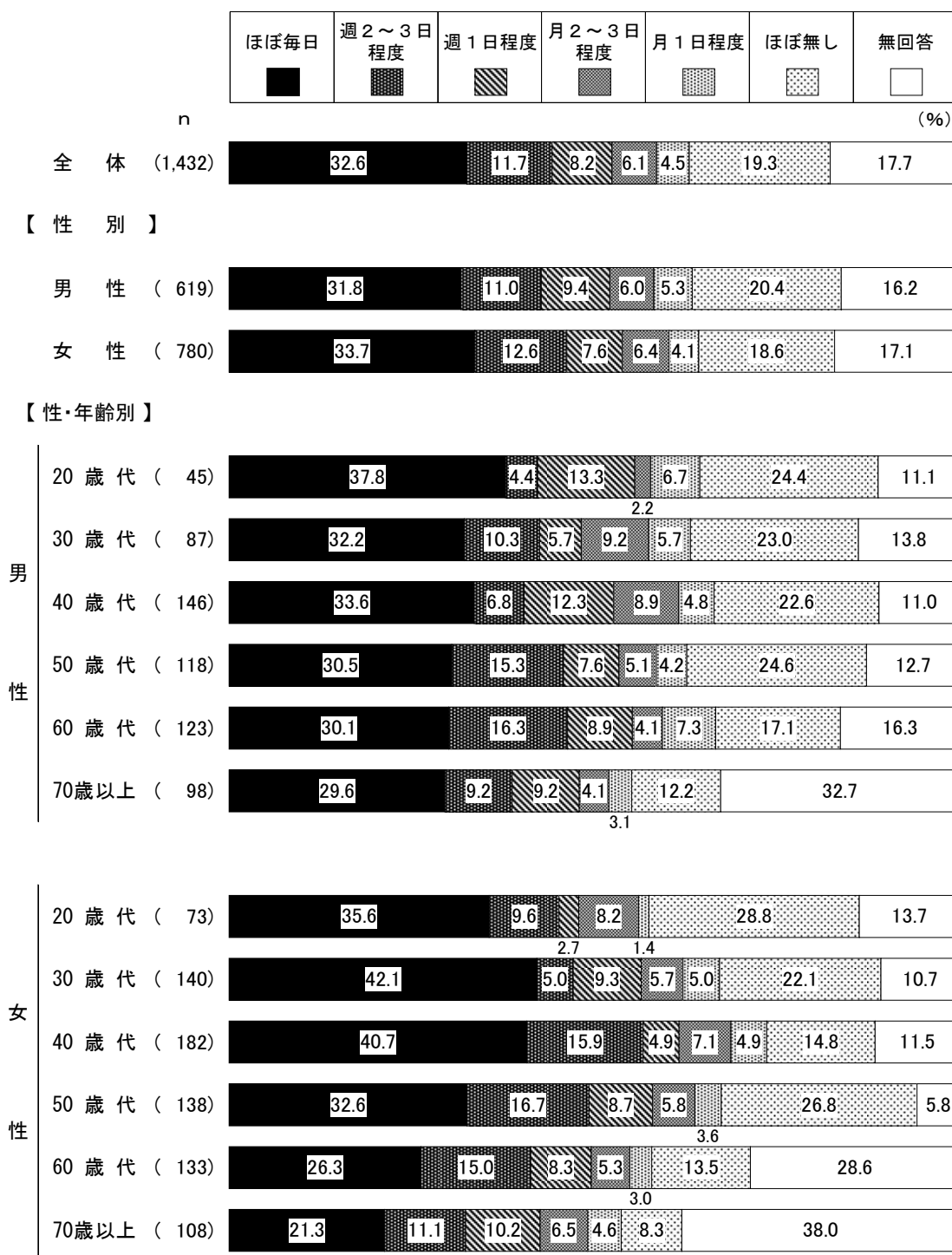
地区別にみると、「ほぼ毎日」はⅡ地区（〒177）で2割、Ⅲ地区（〒178）で2割近くと多くなっている。「ほぼ無し」はⅠ地区（〒176）で5割近くと多くなっている。（図5-5-9）

図5-5-10 区内の「みどり」に触れる頻度（1）公園—性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「ほぼ毎日」は男性70歳以上で2割を超えて多くなっている。「週1日程度」は男性の50歳代と70歳以上でほぼ2割と多くなっている。「月2～3日程度」は女性20歳代でほぼ2割と多くなっている。「月1日程度」は女性60歳代で2割半ばと多くなっている。「ほぼ無し」は男女ともに20歳代で4割近く、女性50歳代で3割を超えて多くなっている。(図5-5-10)

図5-5-11 区内の「みどり」に触れる頻度（2）街路樹—性別、性・年齢別

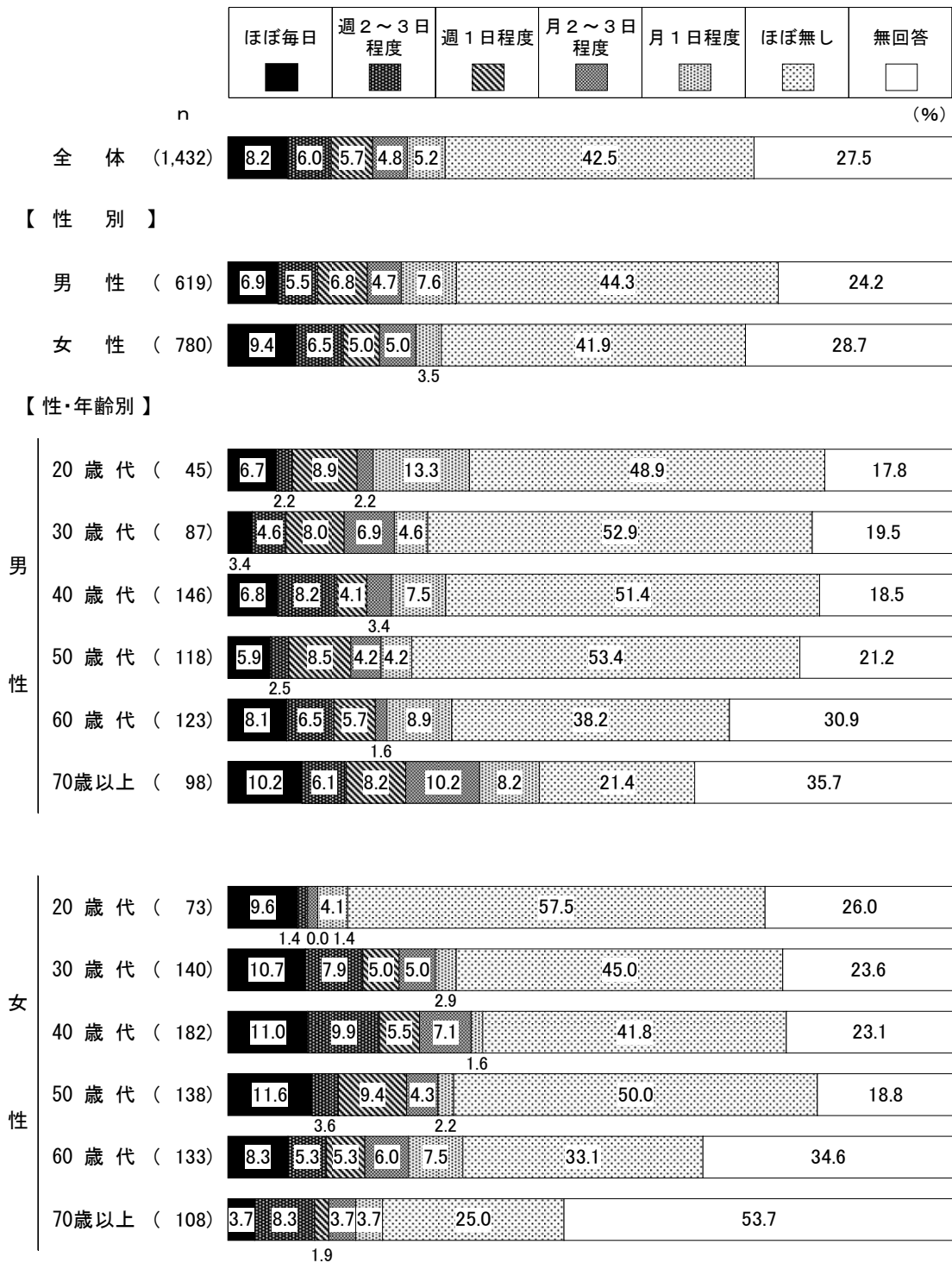


性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

性・年齢別にみると、「ほぼ毎日」は女性の30歳代と40歳代で4割台と多くなっている。「ほぼ無し」は女性の20歳代と50歳代で3割近くと多くなっている。(図5-5-11)

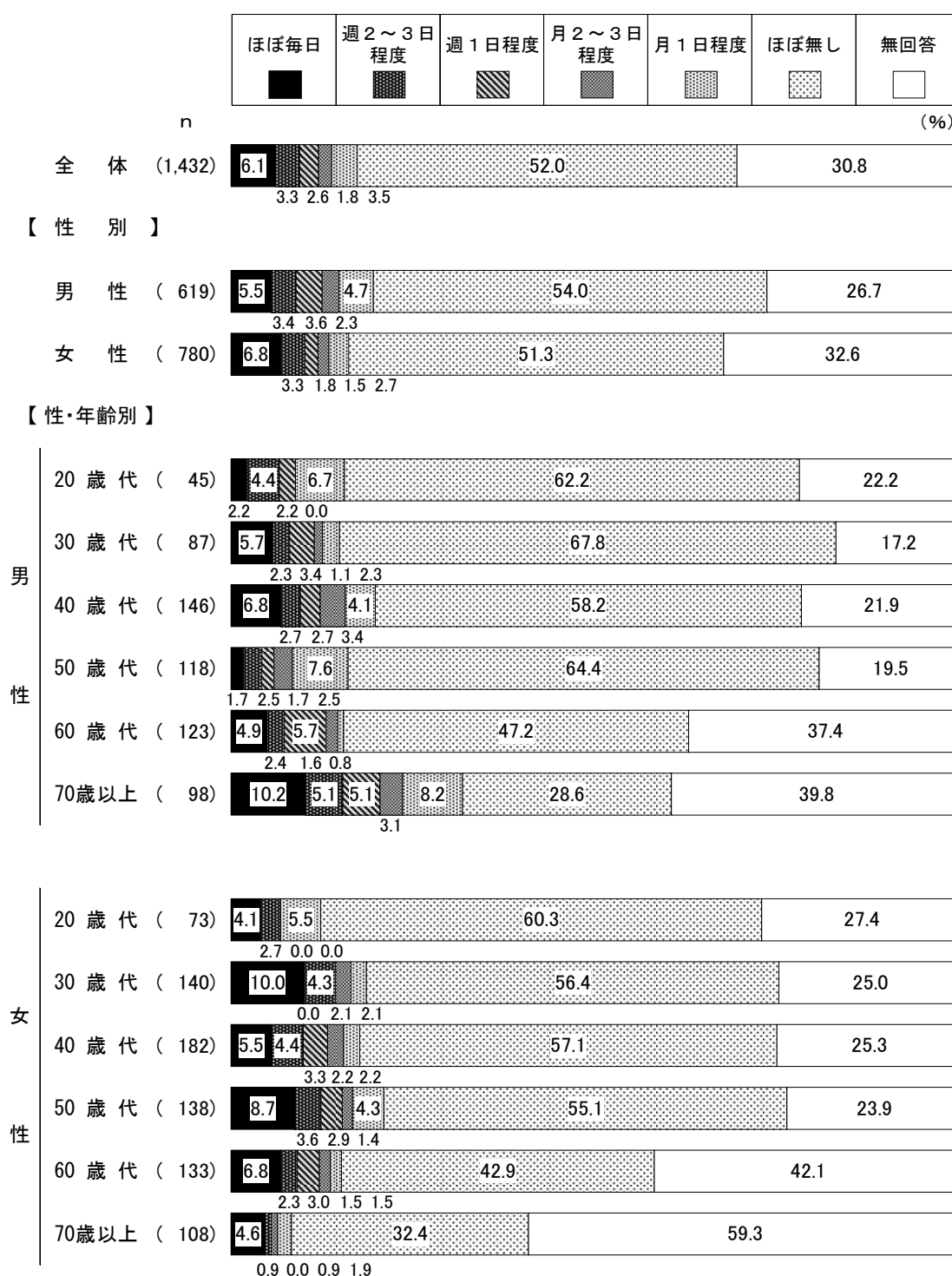
図5-5-12 区内の「みどり」に触れる頻度（3）公園・街路樹以外の公共施設のみどり

—性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「ほぼ無し」は女性20歳代で6割近く、男性の30歳代から50歳代で5割を超えて多くなっている。(図5-5-12)

図5-5-13 区内の「みどり」に触れる頻度（4）屋敷林—性別、性・年齢別



性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

性・年齢別にみると、「ほぼ無し」は男性30歳代で7割近く、男性50歳代で6割半ばと多くなっている。(図5-5-13)

図5-5-14 区内の「みどり」に触れる頻度（5） 寺社林—性別、性・年齢別

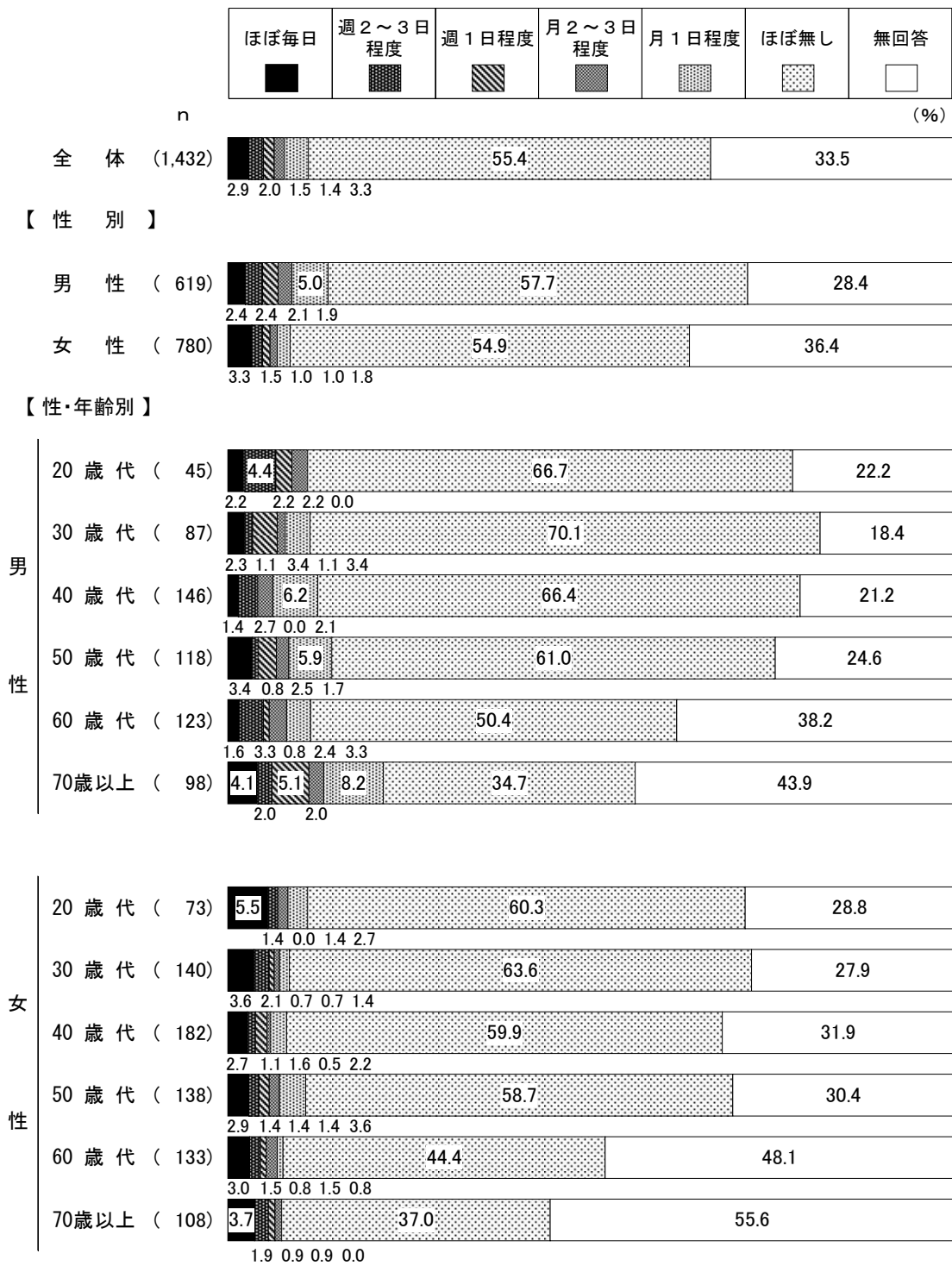


性別にみると、大きな傾向の違いはみられない。

性・年齢別にみると、「ほぼ無し」は男女ともに20歳代と男性30歳代で6割台と多くなっている。

(図5-5-14)

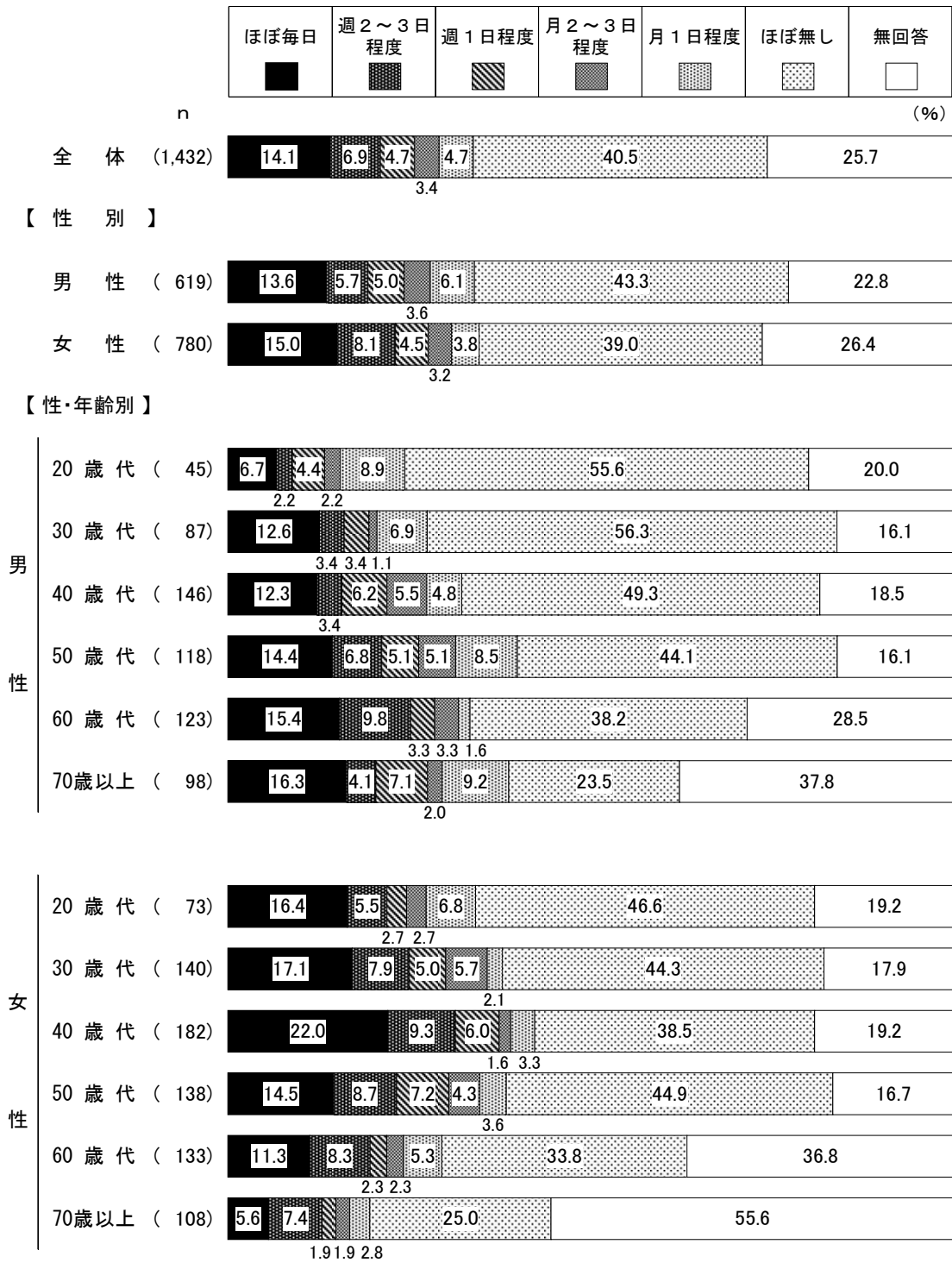
図5-5-15 区内の「みどり」に触れる頻度（6）屋敷林・寺社林以外の樹林地—性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「ほぼ無し」は男性30歳代で7割、男性20歳代で7割近くと多くなっている。

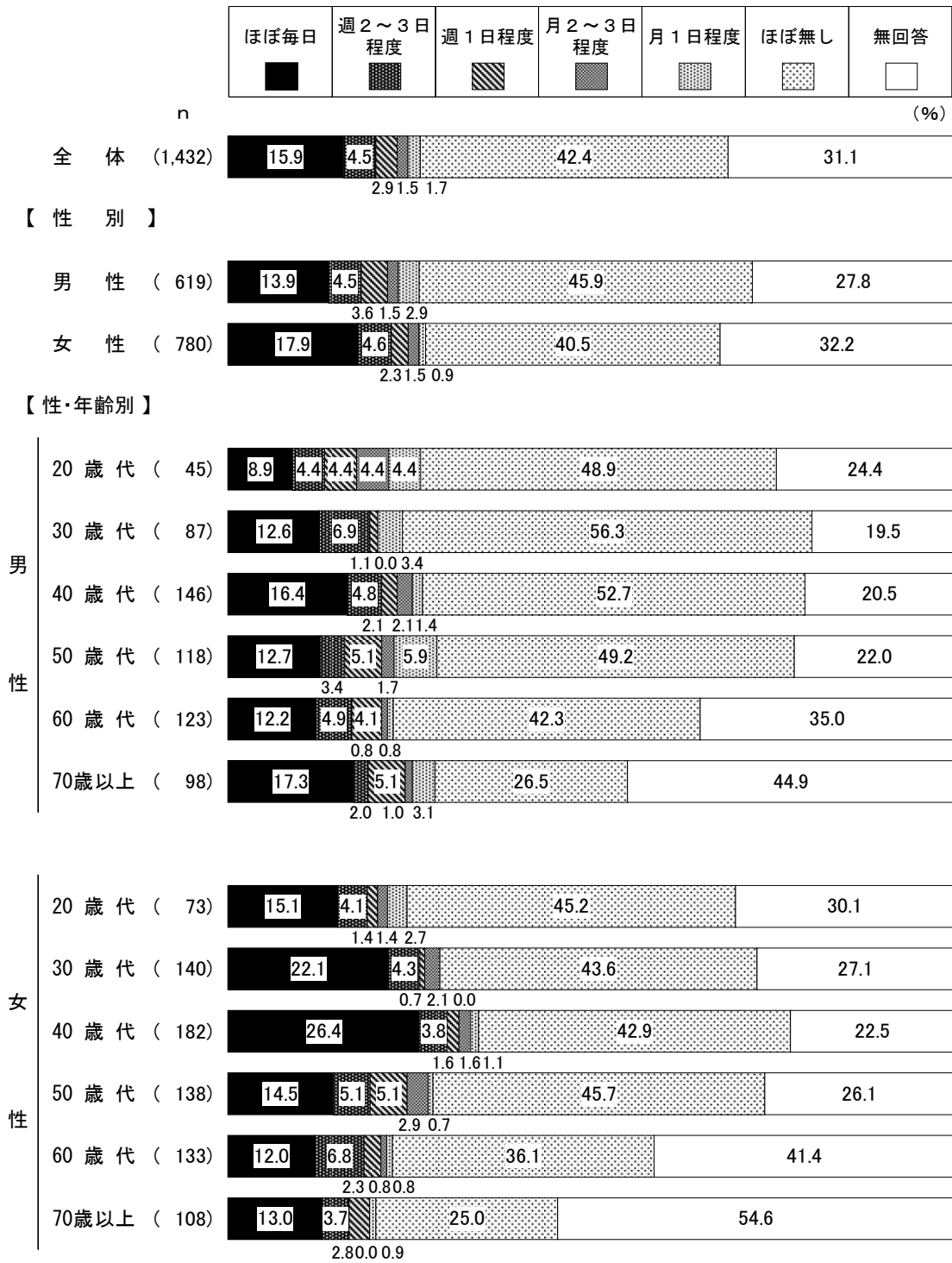
(図5-5-15)

図5-5-16 区内の「みどり」に触れる頻度（7）農地—性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「ほぼ毎日」は女性40歳代で2割を超えて多くなっている。「ほぼ無し」は男性の20歳代と30歳代で5割半ば、男性40歳代ではほぼ5割と多くなっている。(図5-5-16)

図5-5-17 区内の「みどり」に触れる頻度（8）住宅のみどりー性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「ほぼ毎日」は女性40歳代で2割半ば、女性30歳代で2割を超えて多くなっている。「ほぼ無し」は男性30歳代で5割半ば、男性40歳代で5割を超えて多くなっている。

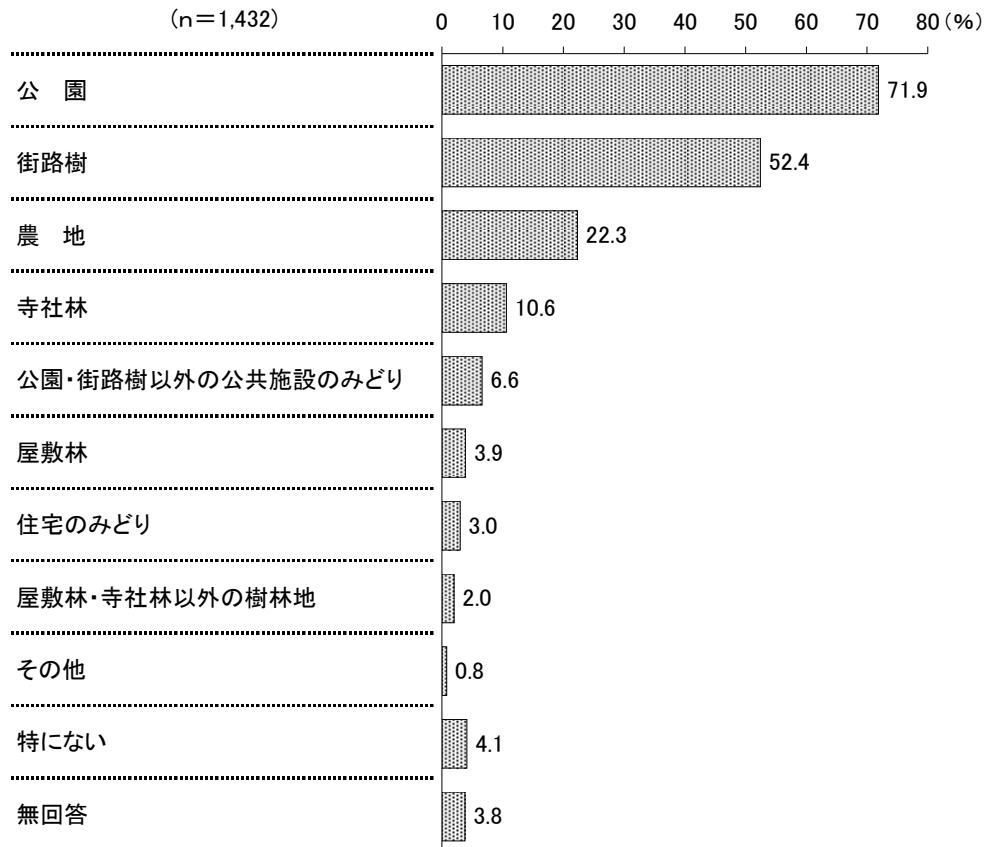
(図5-5-17)

(6) 区内で大切にしたい「みどり」

◇「公園」が7割を超える

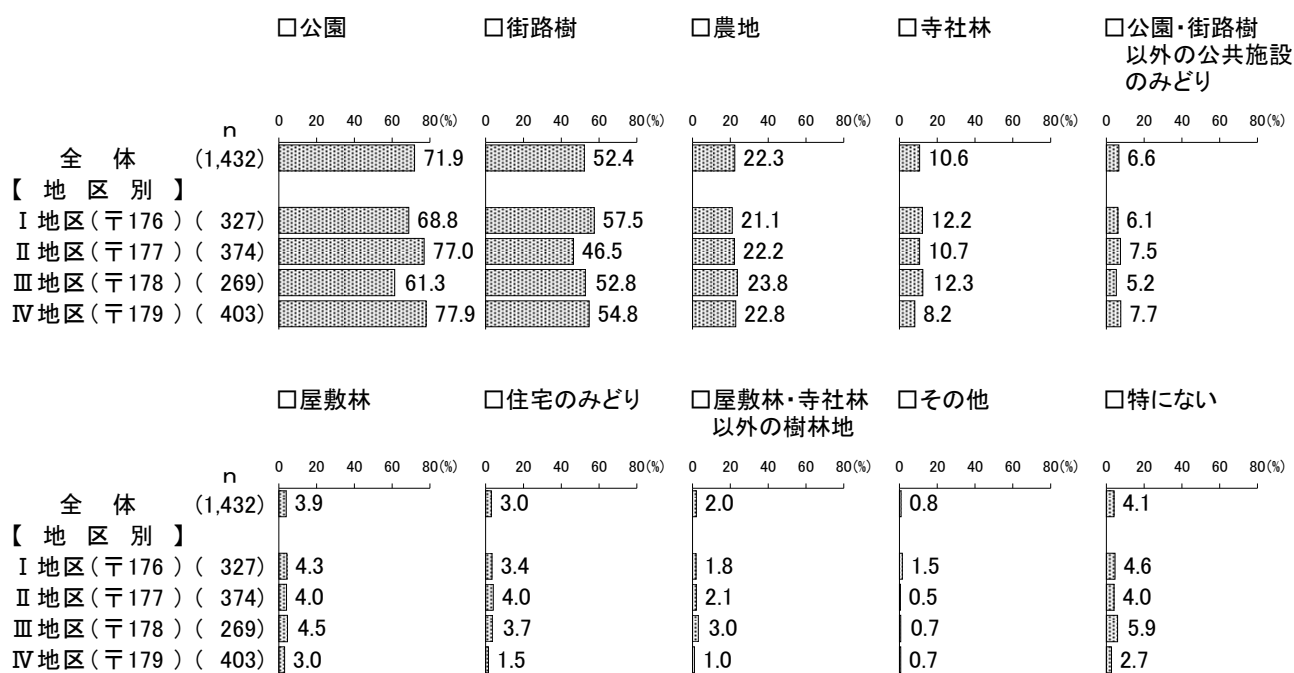
問38 練馬区内に現存する次の「みどり」のうち、あなたが大切にしたい「みどり」を2つ選んでください。(〇は2つまで)

図5-6-1 区内で大切にしたい「みどり」



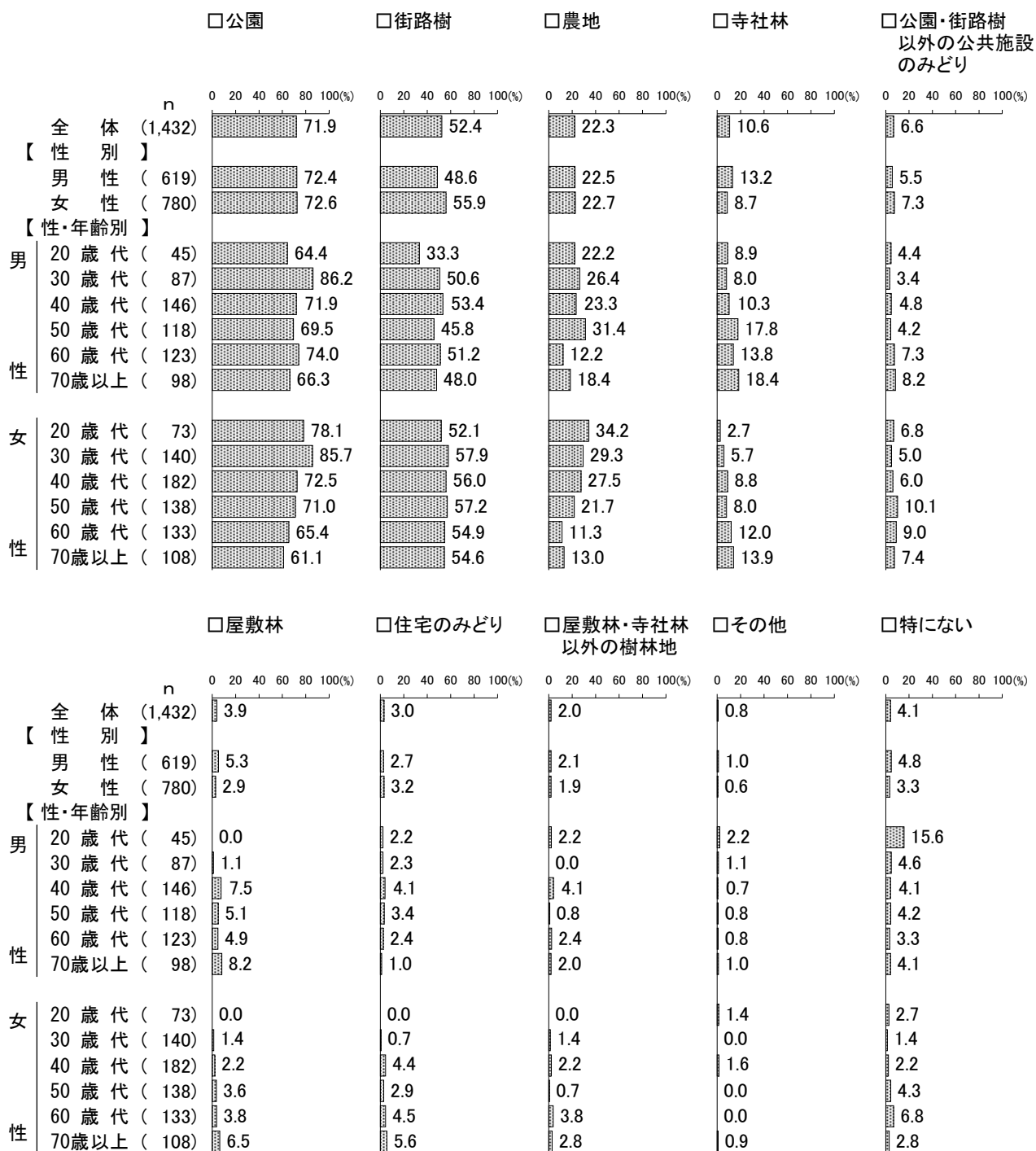
区内で大切にしたい「みどり」を聞いたところ、「公園」(71.9%)が7割を超えて最も多く、次いで「街路樹」(52.4%)、「農地」(22.3%)、「寺社林」(10.6%)などの順になっている。(図5-6-1)

図5-6-2 区内で大切にしたい「みどり」—地区別



地区別にみると、「公園」はII地区（〒177）とIV地区（〒179）で8割近くと多くなっている。「街路樹」はI地区（〒176）で6割近くと多くなっている。（図5-6-2）

図5-6-3 区内で大切にしたい「みどり」－性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「公園」は男女ともに30歳代で8割半ばと多くなっている。「農地」は女性20歳代で3割半ば、男性50歳代で3割を超えて多くなっている。(図5-6-3)

(6-1) 最も大切にしたい「みどり」までの移動手段・所要時間

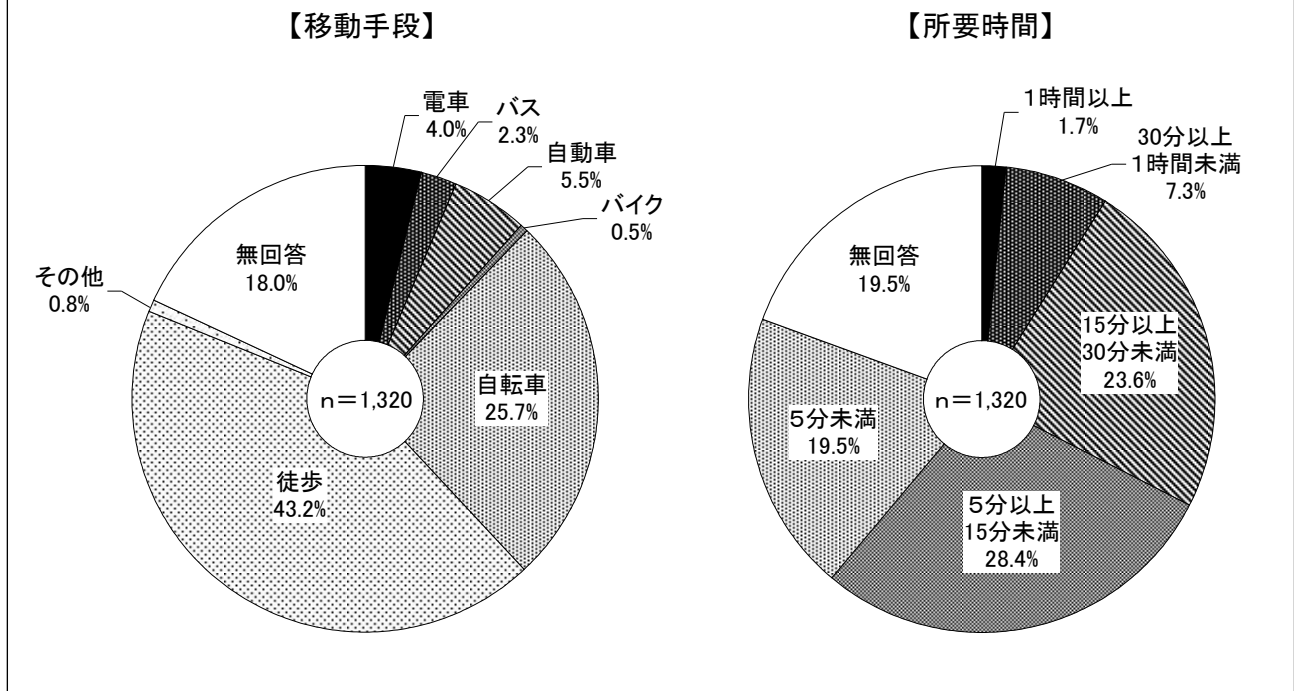
◇移動手段は「徒歩」が4割を超え、所要時間は「5分以上15分未満」が3割近く

(問38で「特になし」以外を選んだ方へ)

問38-1 練馬区内の「みどり」のうち、あなたが最も大切にしたい「みどり」を1つ挙げて
ください。※ただし、ご自宅のみどりは除きます。

また、ご自宅から、お答えいただいた練馬区内の「みどり」までの移動手段、所要
時間を教えてください。(〇は1つ)

図5-6-4 最も大切にしたい「みどり」までの移動手段・所要時間



区内で大切にしたい「みどり」があると答えた方(1,320人)に、最も大切にしたい「みどり」までの移動手段を聞いたところ、「徒歩」(43.2%)が4割を超えて最も多く、次いで「自転車」(25.7%)などの順になっている。

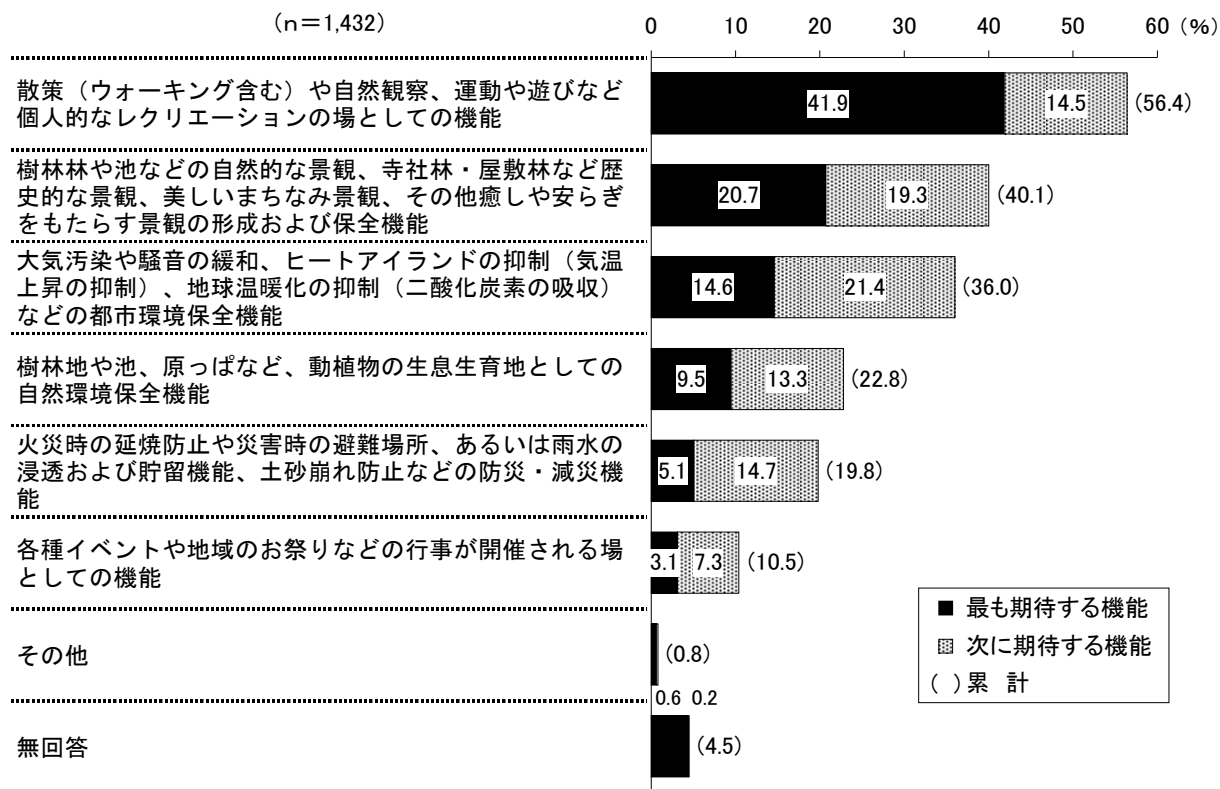
また、所要時間を聞いたところ、「5分以上15分未満」(28.4%)が3割近くで最も多く、次いで「15分以上30分未満」(23.6%)、「5分未満」(19.5%)などの順になっている。(図5-6-4)

(7) 「みどり」に期待する機能

◇「散策（ウォーキング含む）や自然観察、運動や遊びなど個人的なレクリエーションの場としての機能」が5割半ば

問39 練馬区内の「みどり」に期待する機能についてお聞きします。あなたが「みどり」に、最も期待する機能、次に期待する機能を1つずつ選んで、下の欄に番号をご記入ください。

図5-7-1 「みどり」に期待する機能



「みどり」に期待する機能について、最も期待する機能、次に期待する機能を挙げてもらった。その2つの累計をみると、「散策（ウォーキング含む）や自然観察、運動や遊びなど個人的なレクリエーションの場としての機能」（56.4%）が5割半ばで最も多く、次いで「樹林地や池などの自然的な景観、寺社林・屋敷林など歴史的な景観、美しいまちなみ景観、その他癒しや安らぎをもたらす景観の形成および保全機能」（40.1%）、「大気汚染や騒音の緩和、ヒートアイランドの抑制（気温上昇の抑制）、地球温暖化の抑制（二酸化炭素の吸収）などの都市環境保全機能」（36.0%）、「樹林地や池、原っぱなど、動植物の生息生育地としての自然環境保全機能」（22.8%）などの順になっている。（図5-7-1）

表5-7-1 「みどり」に期待する機能（累計）－性別、性・年齢別

(%)

		n	のな自然散 機レ観策 能ク察、ウ リエー ー シ ョ ン の 場 と し て 的 自	景そな観、樹 観の他親、林 の形癒し、社 成おやし、林 よ安いま敷、池 びらぎをな、屋 もをちな、敷 全をな、林 機もな、屋 能たみ、敷 ら景、林 す観、林	境酸抑ア大 保化制イ気 全炭ラ、汚 機素の地ド 能の吸球の騒 の収温抑音 の暖制の緩 の化の気、和 の抑温、ヒ 都制上、ー 市制上、ー 環二のト	境物樹 保の林 全生地 機息や 能育池、 地原 とっ ての 、 自 然 動 環 植	どよ難火 のび場災 防貯所時 災留の延 ・機ある焼 減能、い止 機土は雨や 能砂崩れ水 防の浸透の 止害時避	のど各 機機行 能能事 がベ ン ト や 地 域 の お 祭 り な	そ の 他	無 回 答	
全	体	1,432	56.4	40.1	36.0	22.8	19.8	10.5	0.8	4.5	
【性別】											
男	性	619	59.0	38.8	34.9	25.4	19.9	10.3	1.1	2.7	
女	性	780	55.0	42.1	37.6	21.5	19.6	10.5	0.5	4.5	
【性・年齢別】											
男	性	20歳代	45	44.4	42.2	33.3	22.2	20.0	20.0	2.2	6.7
		30歳代	87	69.0	41.4	21.8	23.0	21.8	14.9	2.3	2.3
		40歳代	146	57.5	39.0	41.1	26.7	16.4	13.0	0.7	1.4
		50歳代	118	54.2	44.1	38.1	31.4	14.4	6.8	1.7	1.7
		60歳代	123	58.5	34.1	34.1	26.8	26.0	4.9	0.8	3.3
		70歳以上	98	64.3	34.7	34.7	18.4	21.4	9.2	0.0	4.1
女	性	20歳代	73	52.1	47.9	23.3	17.8	15.1	28.8	1.4	6.8
		30歳代	140	62.1	51.4	32.1	16.4	11.4	15.7	1.4	3.6
		40歳代	182	54.4	50.5	35.2	26.9	16.5	9.3	0.0	3.3
		50歳代	138	52.2	40.6	48.6	23.9	23.9	4.3	0.0	1.4
		60歳代	133	54.1	36.1	45.1	21.1	21.8	5.3	0.8	3.8
		70歳以上	108	52.8	21.3	35.2	18.5	29.6	8.3	0.0	11.1

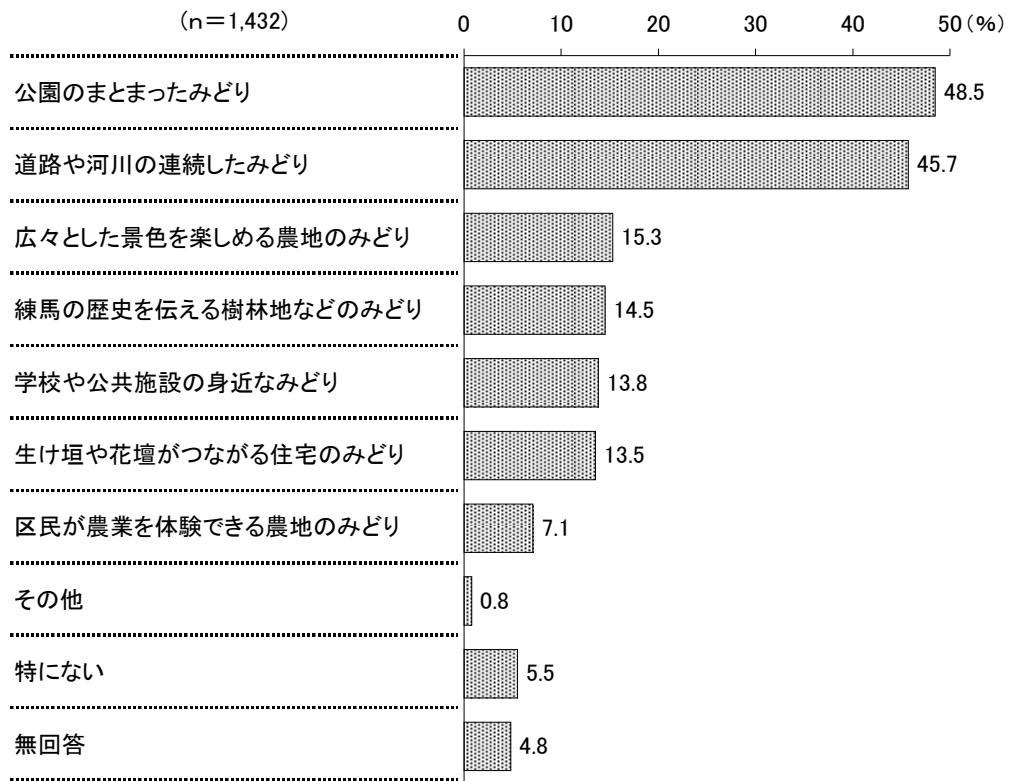
性・年齢別にみると、「散策（ウォーキング含む）や自然観察、運動や遊びなど個人的なレクリエーションの場としての機能」は男性30歳代でほぼ7割と多くなっている。「樹林や池などの自然的な景観、寺社林・屋敷林など歴史的な景観、美しいまちなみ景観、その他癒しや安らぎをもたらす景観の形成および保全機能」は女性の30歳代と40歳代で5割台と多くなっている。「大気汚染や騒音の緩和、ヒートアイランドの抑制（気温上昇の抑制）、地球温暖化の抑制（二酸化炭素の吸収）などの都市環境保全機能」は女性50歳代で5割近くと多くなっている。（表5-7-1）

(8) もっとあるとよいと思う「みどり」

◇「公園のまとまったみどり」が5割近く、「道路や河川の連続したみどり」が4割半ば

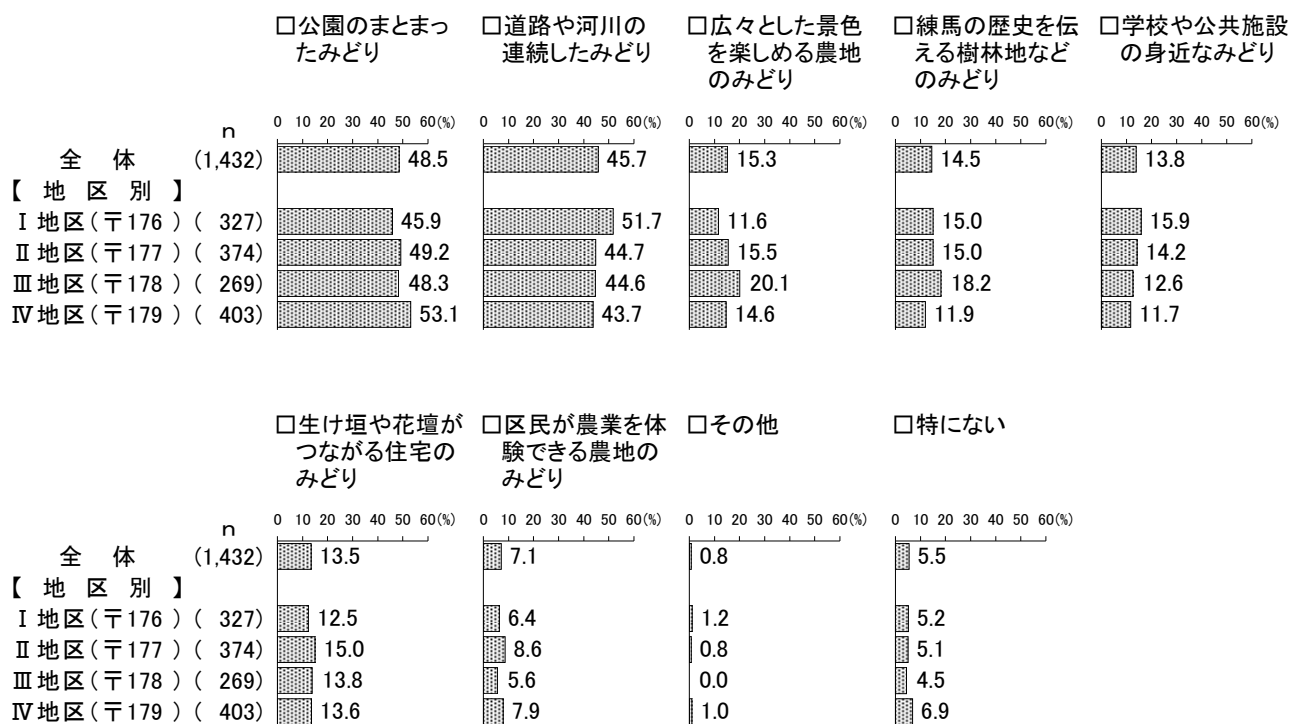
問40 あなたがもっとあるとよいと思う「みどり」を教えてください。(〇は2つまで)

図5-8-1 もっとあるとよいと思う「みどり」



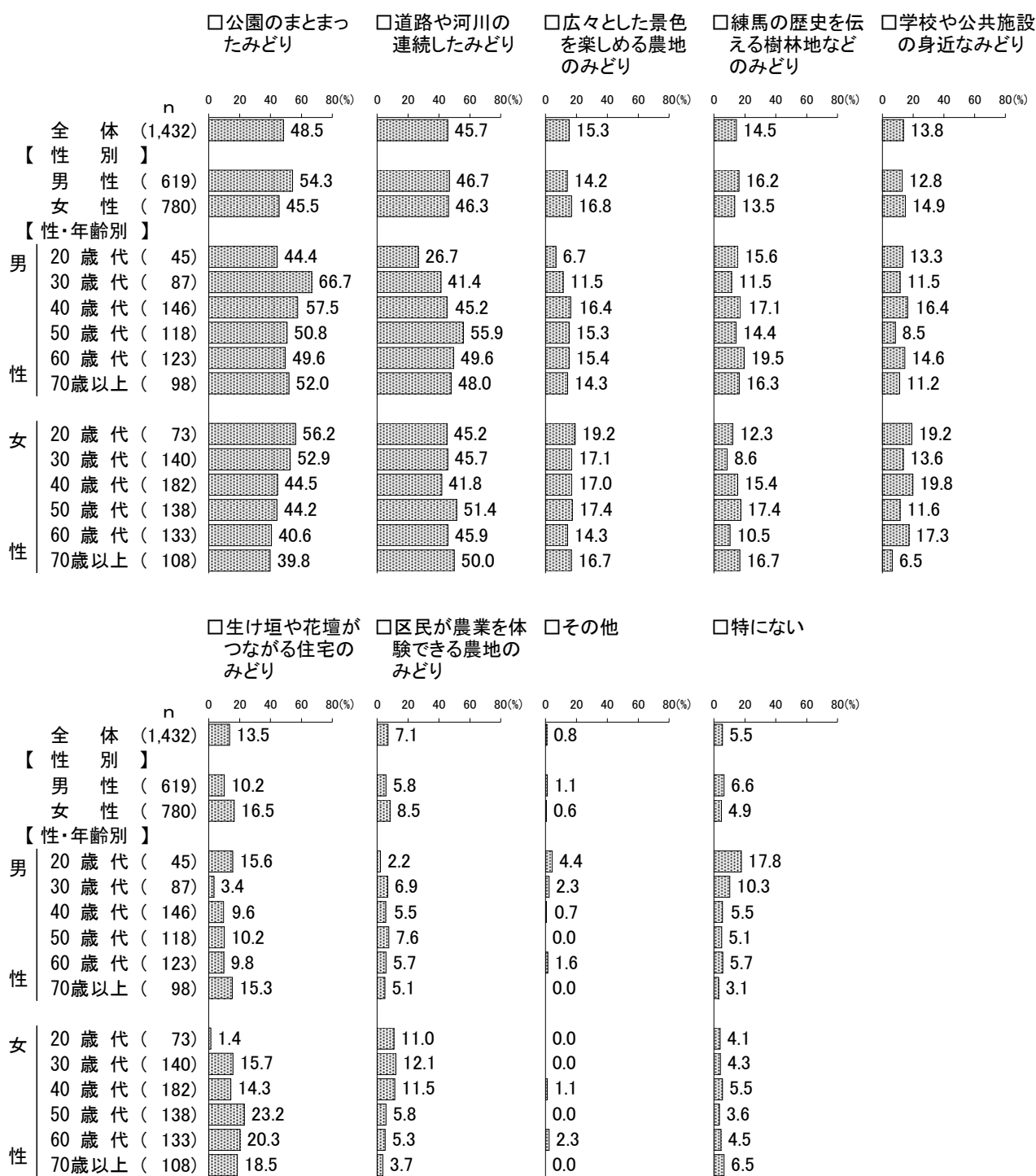
もっとあるとよいと思う「みどり」を聞いたところ、「公園のまとまったみどり」(48.5%)が5割近くで最も多く、次いで「道路や河川の連続したみどり」(45.7%)、「広々とした景色を楽しむ農地のみどり」(15.3%)、「練馬の歴史を伝える樹林地などのみどり」(14.5%)、「学校や公共施設の身近なみどり」(13.8%)などの順になっている。(図5-8-1)

図5-8-2 もっとあるとよいと思う「みどり」－地区別



地区別にみると、「公園のまとまったみどり」はIV地区（〒179）で5割を超えて多くなっている。「道路や河川の連続したみどり」はI地区（〒176）で5割を超えて多くなっている。「広々とした景色を楽しめる農地のみどり」はIII地区（〒178）で2割と多くなっている。（図5-8-2）

図5-8-3 もっとあるとよいと思う「みどり」－性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「公園のまとまったみどり」は男性30歳代で7割近くと多くなっている。「道路や河川の連続したみどり」は男性50歳代で5割半ばと多くなっている。「生け垣や花壇がつながる住宅のみどり」は女性の50歳代と60歳代で2割台と多くなっている。(図5-8-3)

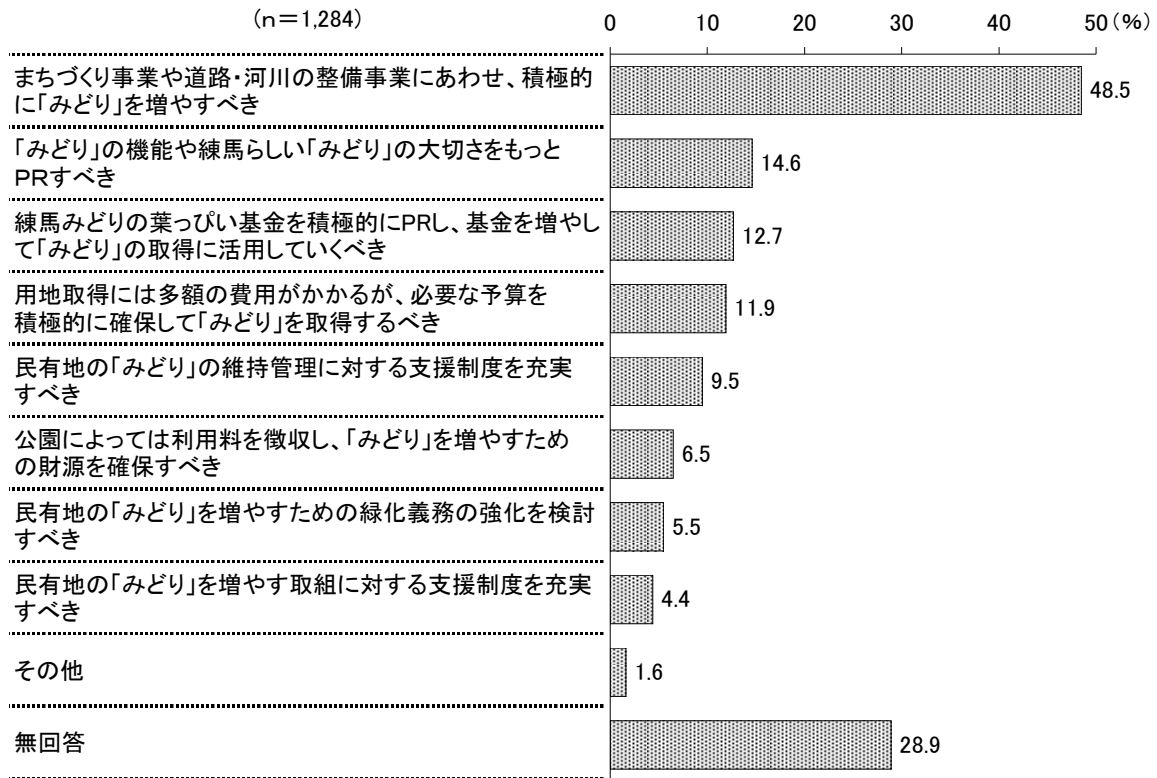
(8-1) 「みどり」を増やすために必要なこと

◇「まちづくり事業や道路・河川の整備事業にあわせ、積極的に『みどり』を増やすべき」が5割近く

(問40で「特になし」以外を回答した方へ)

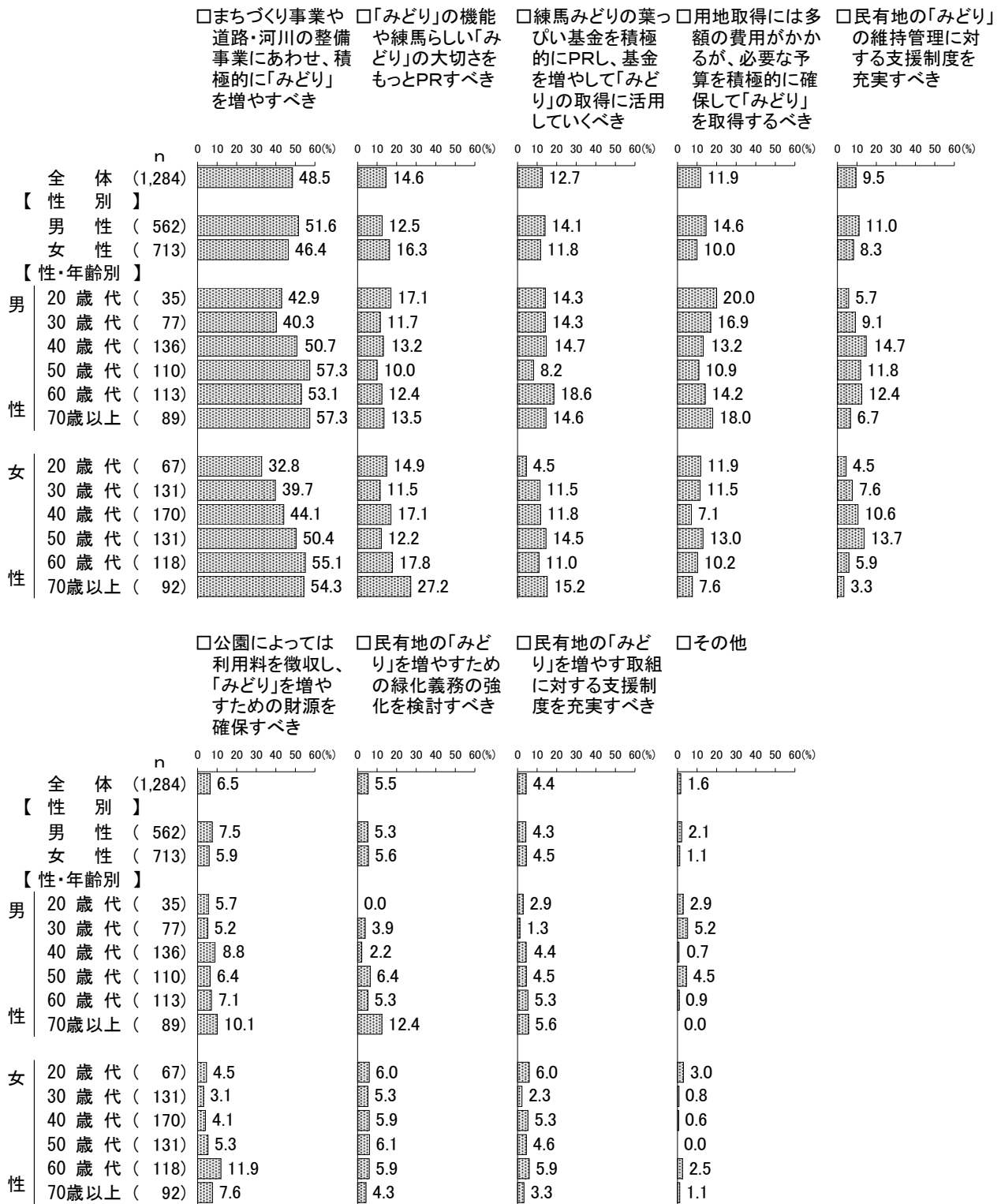
問40-1 あなたがもっとあるとよいと思う「みどり」を増やすために必要なことは何だと思
いますか。(〇は2つまで)

図5-8-4 「みどり」を増やすために必要なこと



もっとあるとよいと思う「みどり」が「ある」と答えた方(1,284人)に、「みどり」を増やすために必要なことを聞いたところ、「まちづくり事業や道路・河川の整備事業にあわせ、積極的に『みどり』を増やすべき」(48.5%)が5割近くで最も多く、次いで「『みどり』の機能や練馬らしい『みどり』の大切さをもっとPRすべき」(14.6%)、「練馬みどりの葉っぱい基金を積極的にPRし、基金を増やして『みどり』の取得に活用していくべき」(12.7%)、「用地取得には多額の費用がかかるが、必要な予算を積極的に確保して『みどり』を取得するべき」(11.9%)などの順になっている。(図5-8-4)

図5-8-5 「みどり」を増やすために必要なことー性別、性・年齢別



性・年齢別にみると、「まちづくり事業や道路・河川の整備事業にあわせ、積極的に『みどり』を増やすべき」は男性の50歳代と70歳以上で6割近くと多くなっている。「『みどり』の機能や練馬らしい『みどり』の大切さをもっとPRすべき」は女性70歳以上で3割近くと多くなっている。(図5-8-5)